

葛尾村 住民意向調査 報告書

平成30年3月

復興庁
福島県
葛尾村

葛尾村 住民意向調査

報告書

目 次

I 調査の概要	1
1-1 調査目的	3
1-2 調査内容	3
1-3 調査設計	3
1-4 回収結果	3
1-5 報告書の見方	3
II 調査結果のまとめ	5
2-1 現在の状況	7
2-1-1 職業（問2（1））	7
2-1-2 世帯人数（問11（1）・問11（2））	7
2-1-3 現在の住まい（問7）	8
2-1-4 現在の居住自治体（問8）	8
2-1-5 現在の住居形態（震災発生当時の住居以外の場合） （問10）	9
2-2 将来の意向	10
2-2-1 帰還の意向（問12）	10
2-2-2 葛尾村での今後の生活において必要な支援（問12-5）	11
2-2-3 帰還の時期（問12-1-1）	11
2-2-4 帰還する場合の家族（問12-1-2）	12
2-2-5 帰還した場合の住居形態（問12-6）	12
2-2-6 帰還する場合に希望する支援（問12-8）	13
2-2-7 帰還を判断する上で必要な情報（問12-2）	14
2-2-8 葛尾村との「つながり」を保ちたいか（問12-3）	14
2-2-9 葛尾村を訪れたい頻度（問12-9）	15
2-2-10 定期的に葛尾村を訪れる理由（問12-10）	15
2-2-11 「帰還の判断がつかない」あるいは「戻らないと決めている」理由（問12-11）	16

2-2-12	帰還しない場合に居住を希望する自治体（問 12-12）	17
2-2-13	帰還しない場合に希望する住居形態（問 12-13）	17
2-3	葛尾村からの情報提供	18
2-3-1	葛尾村からの情報の入手経路（問 13）	18
2-3-2	提供してほしい情報（問 14）	19
2-4	国道・県道の自由通行	20
2-4-1	国道・県道の通行（問 15-1）	20
2-4-2	自由に通行できるようにした方がよい道路（問 15-2）	20
III	調査結果	21
3-1	回答者の属性	23
3-1-1	年齢	23
3-1-2	現在の職業（就業形態）	23
3-1-3	現在の業種	24
3-1-4	現在の就業先の所在自治体	25
3-2	東日本大震災発生時および震災前の状況	26
3-2-1	震災発生当時の住まいの行政区	26
3-2-2	震災発生当時の世帯での立場	26
3-2-3	震災発生当時の職業（就業形態）	27
3-2-4	震災発生当時の業種	28
3-2-5	震災発生当時の就業先の所在自治体	29
3-2-6	震災発生当時の住居形態	29
3-2-7	震災発生当時の住居の状況	30
3-2-8	震災発生当時の住居の具体的な被害内容	30
3-3	現在の状況	31
3-3-1	現在の住まいの場所	31
3-3-2	震災発生当時の住居以外に居住している自治体	31
3-3-3	震災発生当時の住居以外に居住している葛尾村の 居住行政区	32
3-3-4	震災発生当時の住居以外に居住している場合の現在の 住居形態	32
3-3-5	震災発生当時の世帯構成・人数	33
3-3-6	現在の世帯構成・人数	33
3-3-7	世帯の分散状況	34

3-4	将来の意向	35
3-4-1	葛尾村への帰還意向	35
3-4-2	葛尾村への帰還時期	37
3-4-3	葛尾村へ戻る場合の家族	38
3-4-4	葛尾村への帰還を判断する上で必要と思う情報	39
3-4-5	葛尾村との「つながり」を保ちたいか	40
3-4-6	葛尾村内での現在の住居形態	41
3-4-7	葛尾村内での今後の生活において必要な支援	41
3-4-8	葛尾村へ帰還した場合の住居形態	42
3-4-9	葛尾村へ帰還する場合に元の持ち家以外を希望する理由	42
3-4-10	葛尾村へ帰還する場合に今後の生活において必要な支援	43
3-4-11	葛尾村を訪れたい頻度	44
3-4-12	葛尾村を定期的に訪れる理由	45
3-4-13	現時点でまだ判断がつかない理由、戻らないと決めている理由	46
3-4-14	帰還しない場合に居住したい自治体	47
3-4-15	帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態	47
3-5	情報提供	48
3-5-1	葛尾村からの情報の入手経路	48
3-5-2	行政機関等からほしい情報	48
3-6	国道・県道の自由通行	49
3-6-1	国道・県道の通行	49
3-6-2	自由に通行ができるようにした方がよい道路	49
3-7	意見・要望	50
3-7-1	意見に係る記入内容の分類結果	51
3-7-2	生活について	51
3-7-3	帰還について	52
3-7-4	除染について	52
3-7-5	復旧・復興について	53
3-7-6	その他	53
IV	◆参考資料	55
4-1	使用調査票	57

I 調査の概要

1-1 調査目的

本調査は、葛尾村民の現在の状況や今後の意向を把握し、帰還後の生活環境の改善や、現在も避難している方の帰還に向けた諸施策を具体化することを目的とする。

1-2 調査内容

※4-1 使用調査票を参照のこと

1-3 調査設計

(1) 調査地域	葛尾村
(2) 調査対象と標本数	世帯の代表者 557 世帯
(3) 調査手法	郵送にて配布・回収（自記式）
(4) 調査期間	平成 29 年 10 月 2 日（月）～平成 29 年 10 月 16 日（月）
(5) 調査主体	復興庁、福島県、葛尾村
(6) 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

1-4 回収結果

有効回収数 343 世帯（有効回収率 61.6%）

1-5 報告書の見方

- ・調査数（ $n = \text{Number of cases}$ ）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答の構成比は百分率であらわし、小数点第 2 位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が 100%にならない場合がある。
- ・回答者が 2 つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると 100%を超える。
- ・「その他」に内訳を記載している項目に関しては、個別の項目を合算して構成比を改めて算出している。従って、内訳の回答比率の合計が、グラフ記載の「その他」の回答比率と合致しない場合がある。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・調査数（ n 値）が少数（概ね 30 を下回る）のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。

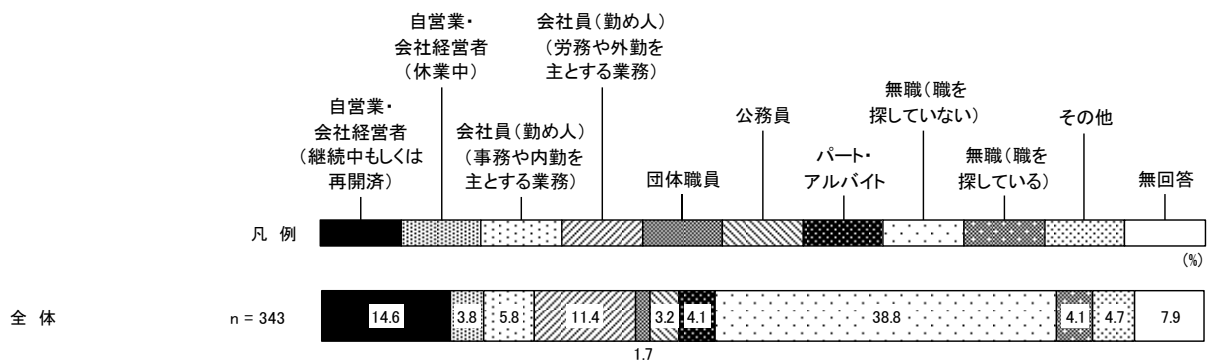
II 調査結果のまとめ

2-1 現在の状況

2-1-1 職業 (問2 (1))

現在の職業については、「無職（職を探していない・職を探している）」以外では、「自営業・会社経営者（継続中もしくは再開済）」が 14.6%、「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が 11.4%、「会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）」が 5.8%となっている。

<図表2-1-1 職業>

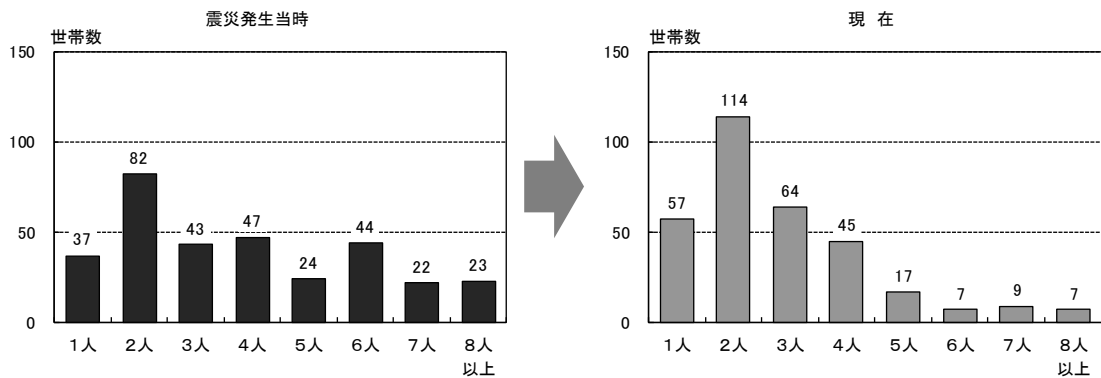


2-1-2 世帯人数 (問11 (1)・問11 (2))

震災発生当時の世帯人数は、「2人」が82世帯と最も多く、次いで「4人」が47世帯、「6人」が44世帯、「3人」が43世帯となっている。

現在の世帯人数は、「2人」が114世帯と最も多く、次いで「3人」が64世帯、「1人」が57世帯となっている。

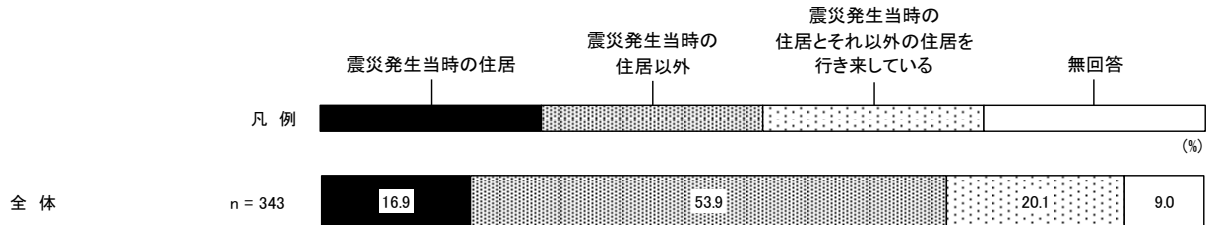
<図表2-1-2 世帯人数>



2-1-3 現在の住まい（問7）

現在の住まいについては、「震災発生当時の住居以外」が53.9%と最も高く、次いで「震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」が20.1%、「震災発生当時の住居」が16.9%となっている。

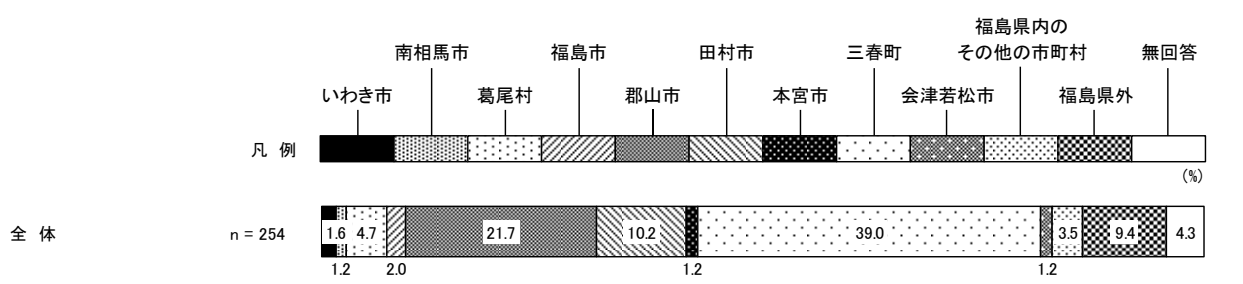
<図表2-1-3 現在の住まい>



2-1-4 現在の居住自治体（問8）

震災発生当時の住居以外に居住している場合の現在の居住自治体については、「福島県内」が86.3%、「福島県外」が9.4%となっている。自治体でみると、「三春町」が39.0%と最も高く、次いで「郡山市」が21.7%、「田村市」が10.2%となっている。

<図表2-1-4 現在の居住自治体>

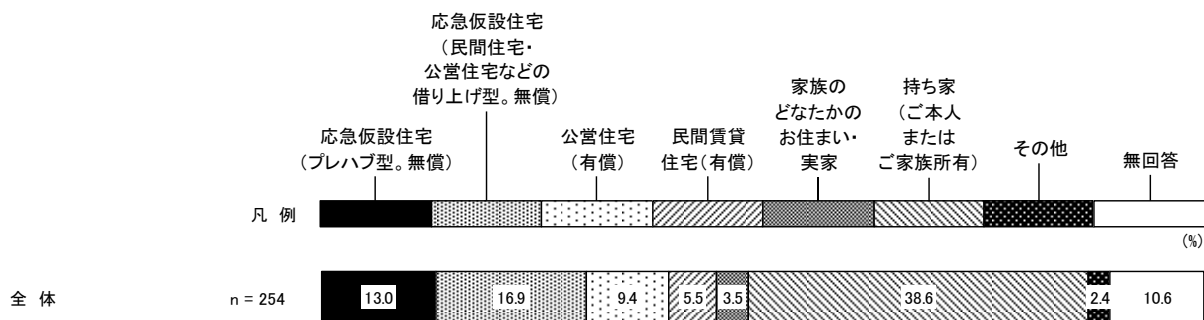


※問7で「震災発生当時の住居以外」「震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」と回答した方のみ

2-1-5 現在の住居形態（震災発生当時の住居以外の場合）（問 10）

震災発生当時の住居以外に居住している場合の現在の住居形態については、「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が38.6%と最も高く、次いで「応急仮設住宅（民間住宅・公営住宅などの借り上げ型。無償）」が16.9%、「応急仮設住宅（プレハブ型。無償）」が13.0%となっている。

<図表2-1-5 現在の住居形態（震災発生当時の住居以外の場合）>



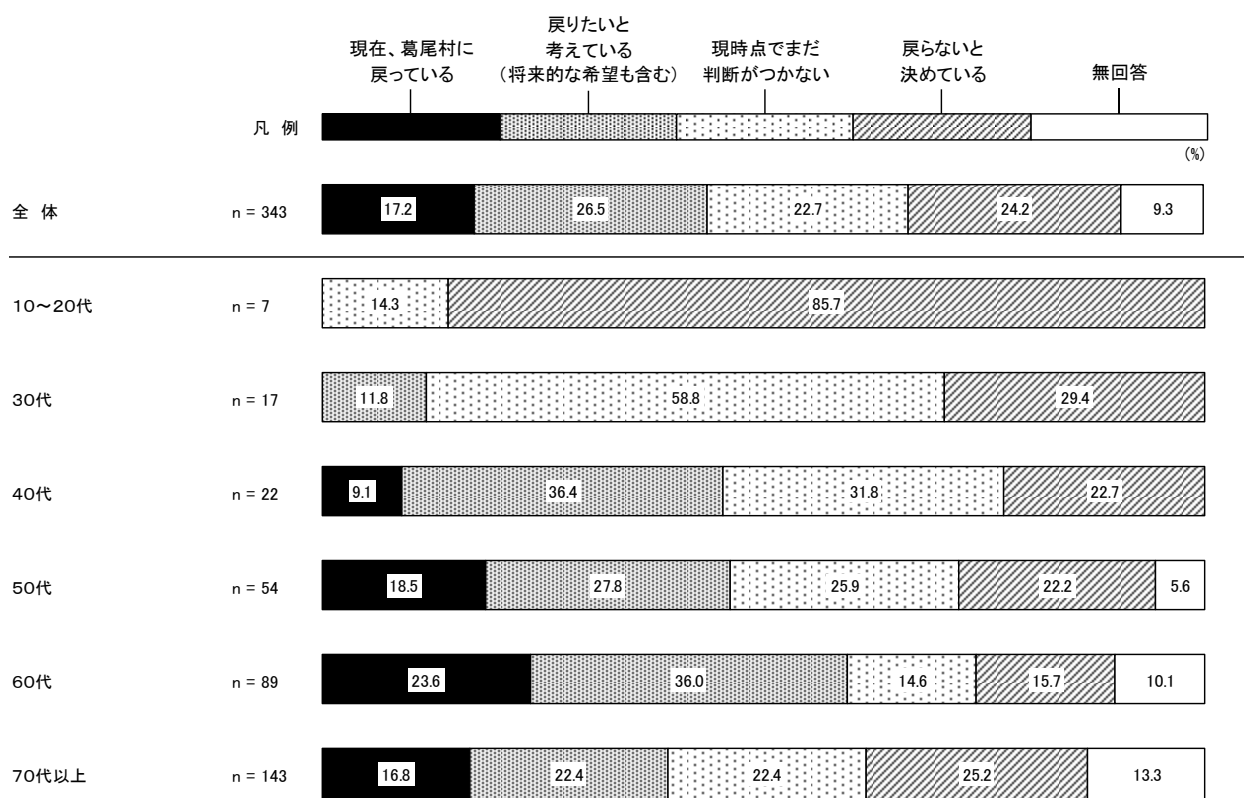
※問 7 で「震災発生当時の住居以外」「震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」と回答した方のみ

2-2 将来の意向

2-2-1 帰還の意向（問12）

葛尾村の帰還意向について、「現在、葛尾村に戻っている」（17.2%）、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」（26.5%）をあわせると、葛尾村への帰還意向のある人は43.7%となっている。回答者の年齢別にみると、葛尾村への帰還意向のある人は60代で59.6%と高くなっている。

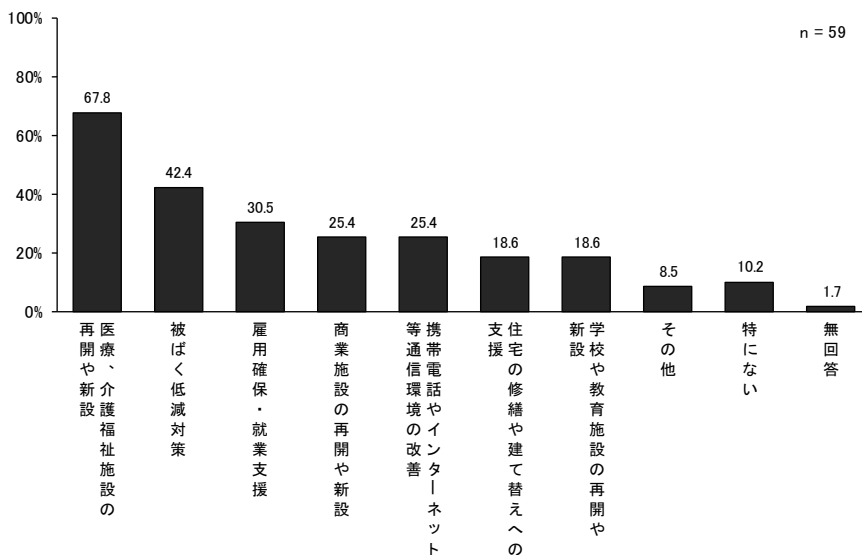
<図表2-2-1 帰還の意向（年齢別）>



2-2-2 葛尾村での今後の生活において必要な支援（問 12-5）

葛尾村での今後の生活において必要な支援については、「医療、介護福祉施設の再開や新設」が67.8%と最も高く、次いで「被ばく低減対策」が42.4%、「雇用確保・就業支援」が30.5%となっている。

<図表2-2-2 葛尾村での今後の生活において必要な支援>

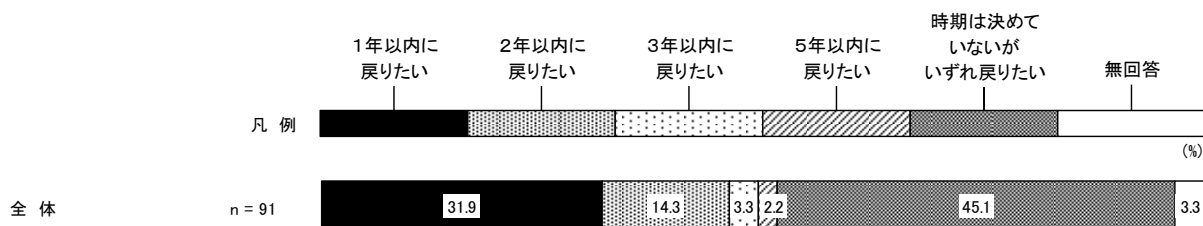


※問 12 で「現在、葛尾村に戻っている」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-3 帰還の時期（問 12-1-1）

帰還の時期については、「時期は決めていないがいずれ戻りたい」が45.1%と最も高く、次いで「1年以内に戻りたい」が31.9%、「2年以内に戻りたい」が14.3%となっている。

<図表2-2-3 帰還の時期>

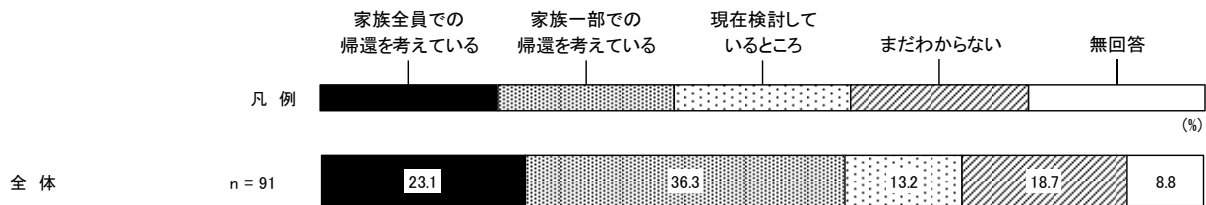


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-4 帰還する場合の家族（問 12-1-2）

帰還する場合の家族については、「家族一部での帰還を考えている」が36.3%と最も高く、次いで、「家族全員での帰還を考えている」が23.1%、「まだわからない」が18.7%となっている。

<図表2-2-4 帰還する場合の家族>

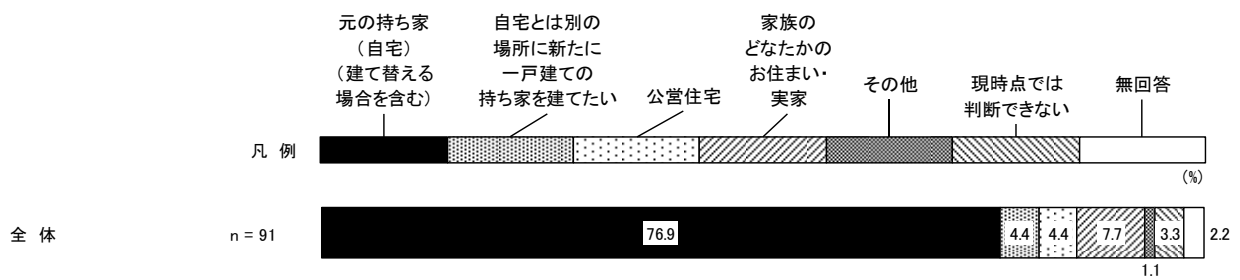


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-5 帰還した場合の住居形態（問 12-6）

帰還した場合の住居形態は、「元の持ち家（自宅）（建て替える場合を含む）」が76.9%と最も高く、次いで「家族のどなたかのお住まい・実家」が7.7%、「自宅とは別の場所に新たに一戸建ての持ち家を建てたい」と「公営住宅」が4.4%となっている。

<図表2-2-5 帰還した場合の住居形態>

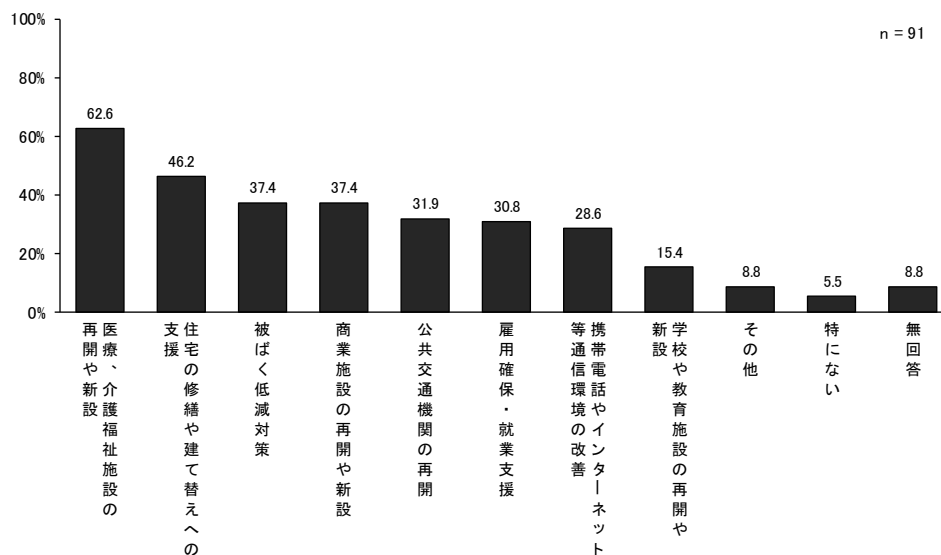


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-6 帰還する場合に希望する支援（問 12-8）

帰還する場合に希望する支援については、「医療、介護福祉施設の再開や新設」が62.6%と最も高く、次いで「住宅の修繕や建て替えへの支援」が46.2%、「被ばく低減対策」と「商業施設の再開や新設」が37.4%となっている。

<図表2-2-6 帰還する場合に希望する支援>

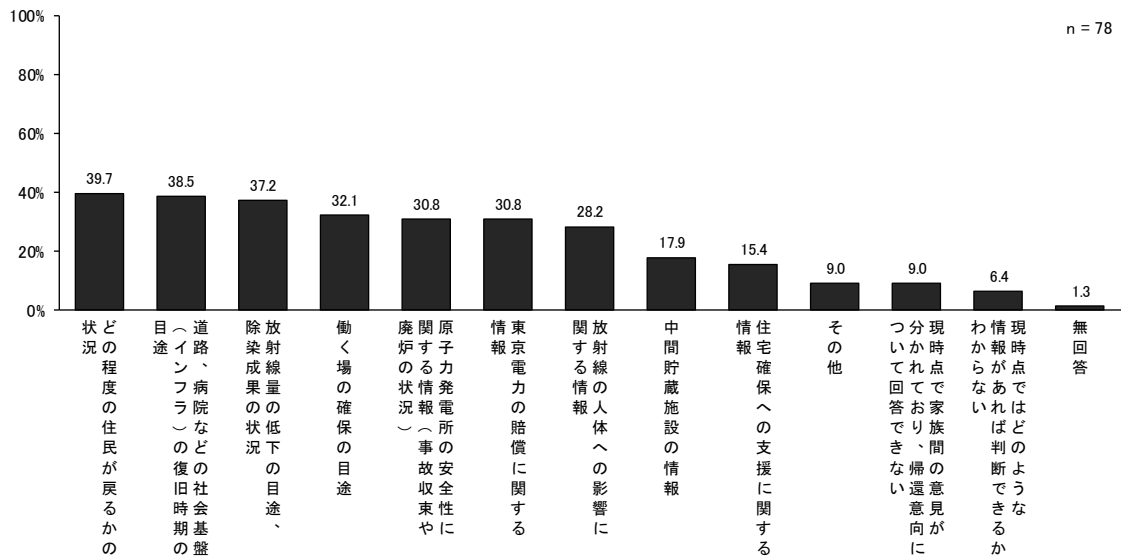


※問 12 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-7 帰還を判断する上で必要な情報（問 12-2）

帰還を判断する上で必要な情報については、「どの程度の住民が戻るかの状況」が 39.7%と最も高く、次いで「道路、病院などの社会基盤（インフラ）の復旧時期の目途」が 38.5%、「放射線量の低下の目途、除染成果の状況」が 37.2%となっている。

<図表2-2-7 帰還を判断する上で必要な情報>

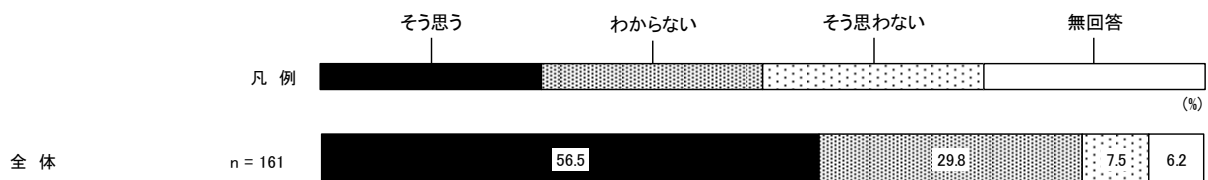


※問 12 で「現時点まだ判断がつかない」と回答した方のみ
※複数回答可

2-2-8 葛尾村との「つながり」を保ちたいか（問 12-3）

葛尾村との「つながり」を保ちたいかについては、「そう思う」が 56.5%と最も高く、次いで「わからない」が 29.8%。「そう思わない」が 7.5%となっている。

<図表2-2-8 葛尾村との「つながり」を保ちたいか>

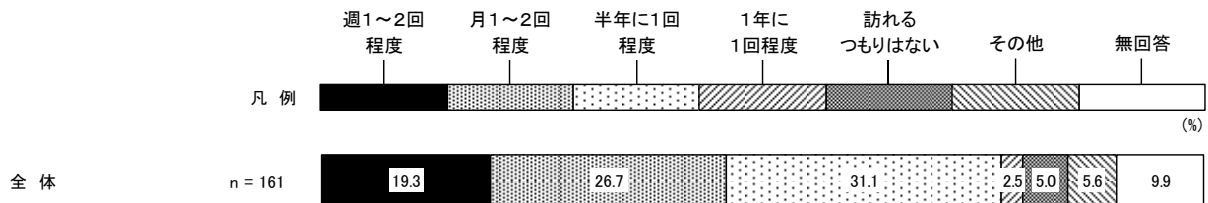


※問 12 で「現時点まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

2-2-9 葛尾村を訪れたい頻度（問 12-9）

葛尾村を訪れたい頻度については、「半年に1回程度」が31.1%と最も高く、次いで「月1~2回程度」が26.7%、「週1~2回程度」が19.3%となっている。1年に1回以上訪れたいとする回答は79.6%となっている。

<図表2-2-9 葛尾村を訪れたい頻度>

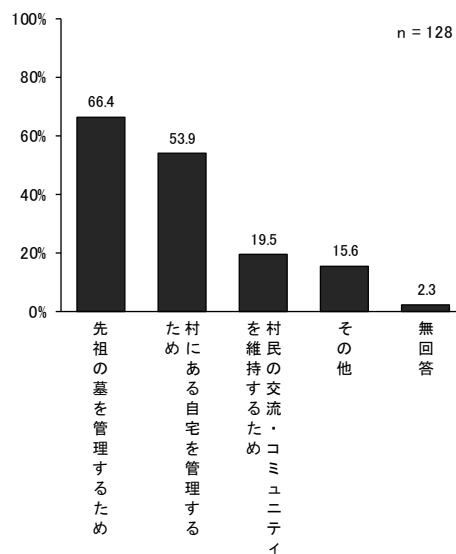


※問 12 で「現時点まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

2-2-10 定期的に葛尾村を訪れる理由（問 12-10）

定期的に葛尾村を訪れる理由については、「先祖の墓を管理するため」が66.4%と最も高く、次いで「村にある自宅を管理するため」が53.9%、「村民の交流・コミュニティを維持するため」が19.5%となっている。

<図表2-2-10 定期的に葛尾村を訪れる理由>



※問 12-9 で「週1~2回程度」「月1~2回程度」「半年に1回程度」「1年に1回程度」と回答した方のみ

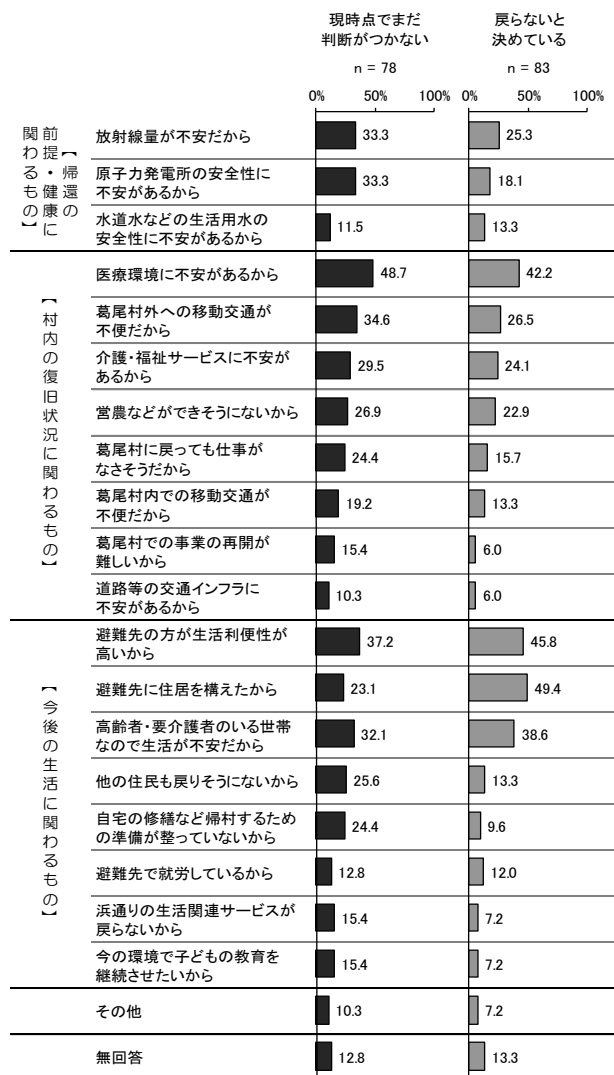
※複数回答可

2-2-11 「帰還の判断がつかない」あるいは「戻らないと決めている」理由 (問 12-11)

葛尾村への帰還について、「帰還の判断がつかない」理由は、「医療環境に不安があるから」が48.7%と最も高く、次いで「避難先の方が生活利便性が高いから」が37.2%、「葛尾村外への移動交通が不便だから」が34.6%となっている。

葛尾村への帰還について、「戻らないと決めている」理由は、「避難先に住居を構えたから」が49.4%と最も高く、次いで「避難先の方が生活利便性が高いから」が45.8%、「医療環境に不安があるから」が42.2%となっている。

<図表2-2-11 「帰還の判断がつかない」あるいは「戻らないと決めている」理由(帰還意向別)>

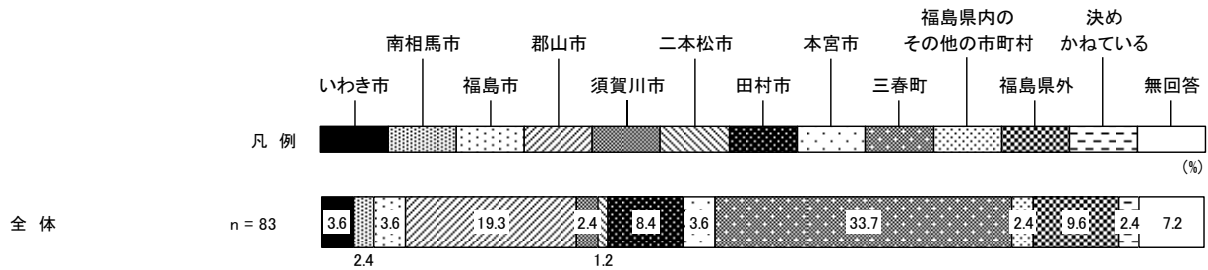


※問 12 で「現時点まだ判断がつかない」と、「戻らないと決めている」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-12 帰還しない場合に居住を希望する自治体（問 12-12）

帰還しない場合に居住を希望する自治体については、「三春町」が 33.7%と最も高く、次いで「郡山市」が 19.3%、「福島県外」が 9.6%となっている。

<図表2-2-12 帰還しない場合に居住を希望する自治体>

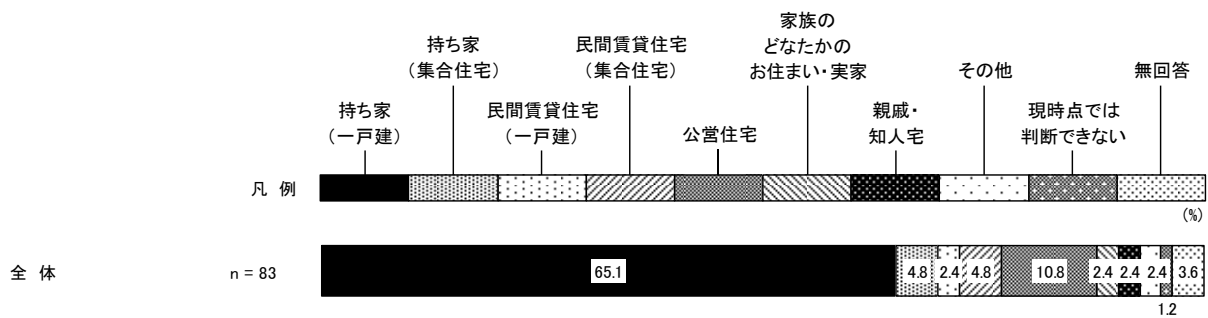


※問 12 で「戻らないと決めている」と回答した方のみ

2-2-13 帰還しない場合に希望する住居形態（問 12-13）

帰還しない場合に希望する住居形態については、「持ち家（一戸建）」が 65.1%と最も高く、次いで「公営住宅」が 10.8%、「持ち家（集合住宅）」と「民間賃貸住宅（集合住宅）」が 4.8%となっている。

<図表2-2-13 帰還しない場合に希望する住居形態>



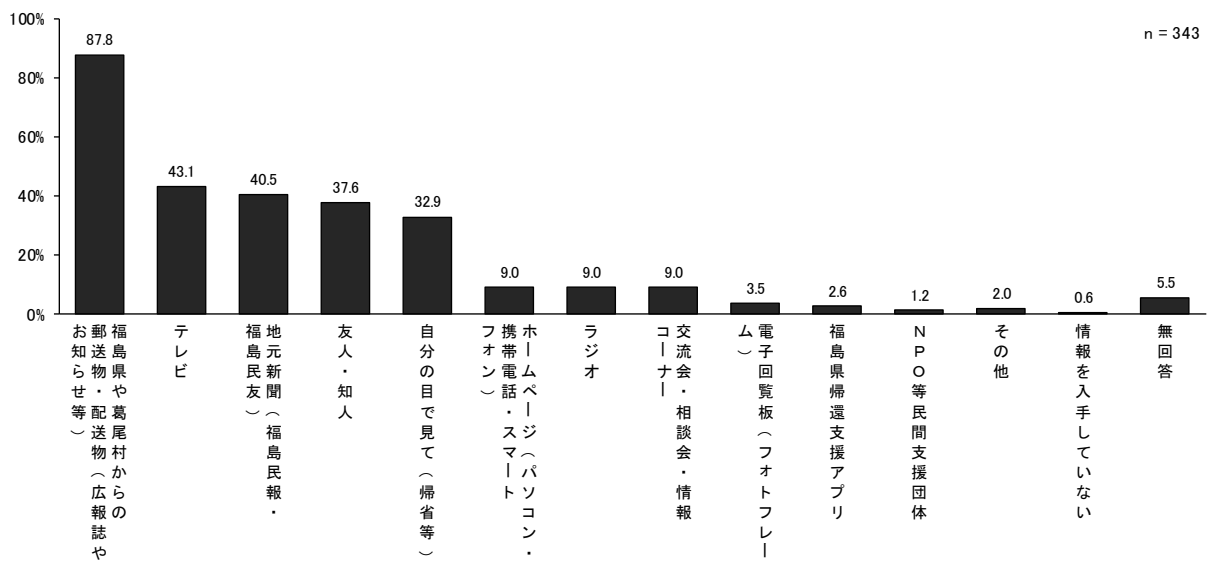
※問 12 で「戻らないと決めている」と回答した方のみ

2-3 葛尾村からの情報提供

2-3-1 葛尾村からの情報の入手経路（問 13）

葛尾村からの情報の入手経路については、「福島県や葛尾村からの郵送物・配送物（広報誌やお知らせ等）」が87.8%と最も高く、次いで「テレビ」が43.1%、「地元新聞（福島民報・福島民友）」が40.5%となっている。

<図表2-3-1 葛尾村からの情報の入手経路>

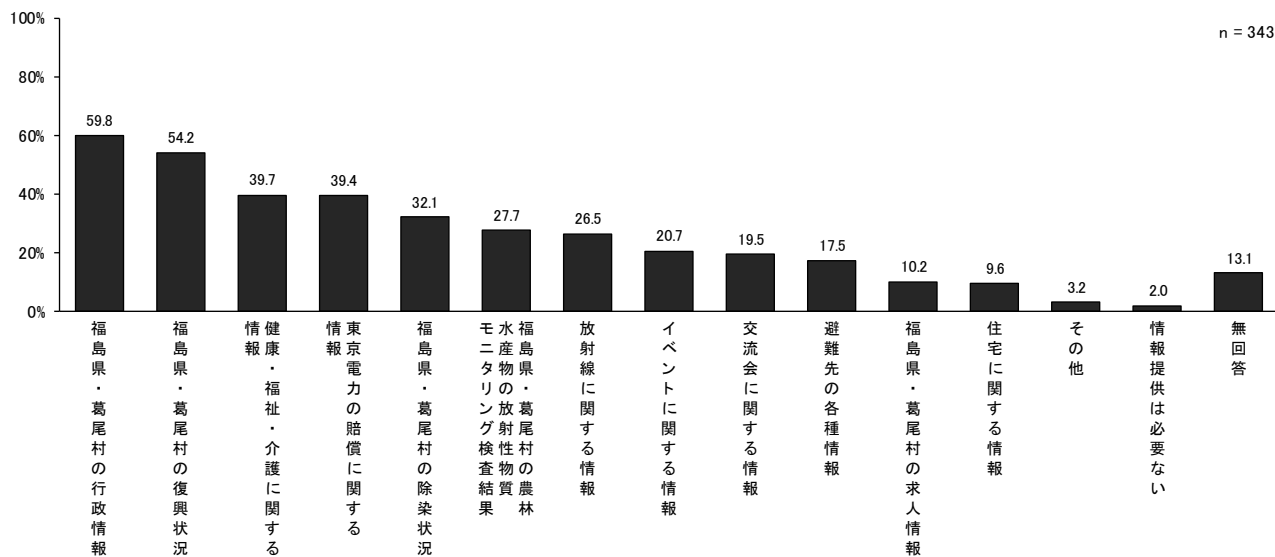


※複数回答可

2-3-2 提供してほしい情報（問 14）

提供してほしい情報については、「福島県・葛尾村の行政情報」が59.8%と最も高く、次いで「福島県・葛尾村の復興状況」が54.2%、「健康・福祉・介護に関する情報」が39.7%となっている。

<図表2-3-2 提供してほしい情報>



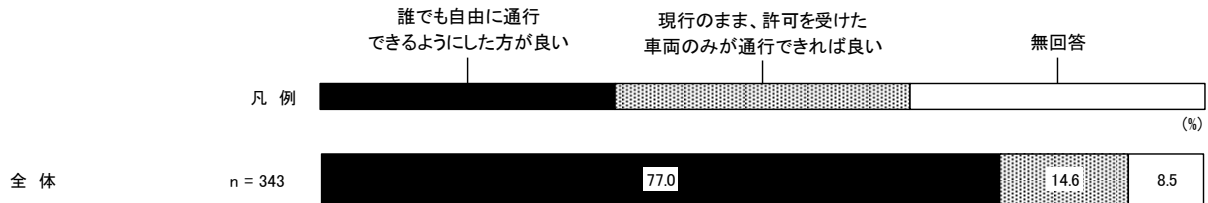
※複数回答可

2-4 国道・県道の自由通行

2-4-1 国道・県道の通行（問 15-1）

国道・県道の自由通行については、「誰でも自由に通行できるようにした方が良い」が77.0%、「現行のまま、許可を受けた車両のみが通行できれば良い」が14.6%となっている。

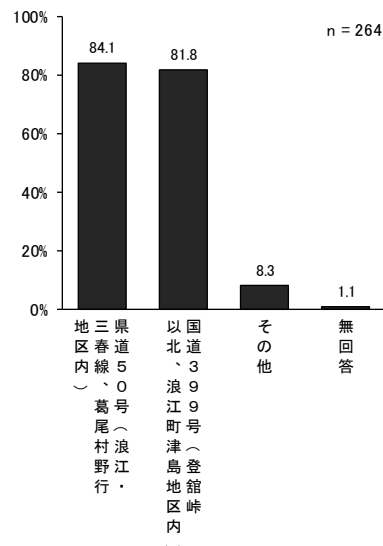
<図表2-4-1 国道・県道の通行>



2-4-2 自由に通行できるようにした方が良い道路（問 15-2）

自由に通行できるようにした方が良い道路については、「県道50号（浪江・三春線、葛尾村野行区内）」が84.1%、「国道399号（登館峠以北、浪江町津島地区内）」が81.8%となっている。

<図表2-4-2 自由に通行できるようにした方が良い道路>



※問 15-1 で「誰でも自由に通行できるようにした方が良い」と回答した方のみ
 ※複数回答可

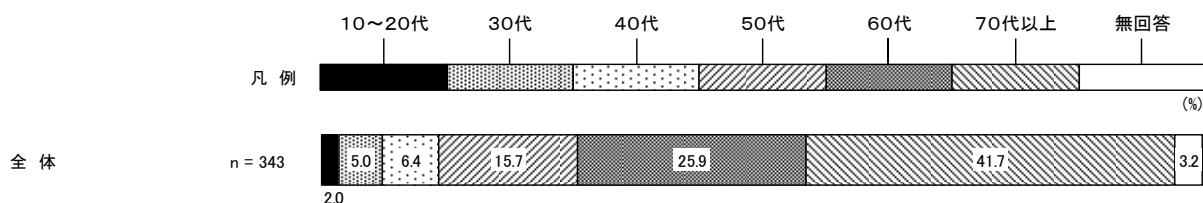
III 調査結果

3-1 回答者の属性

3-1-1 年齢

問1 あなたの現在の年齢（〇は1つ）

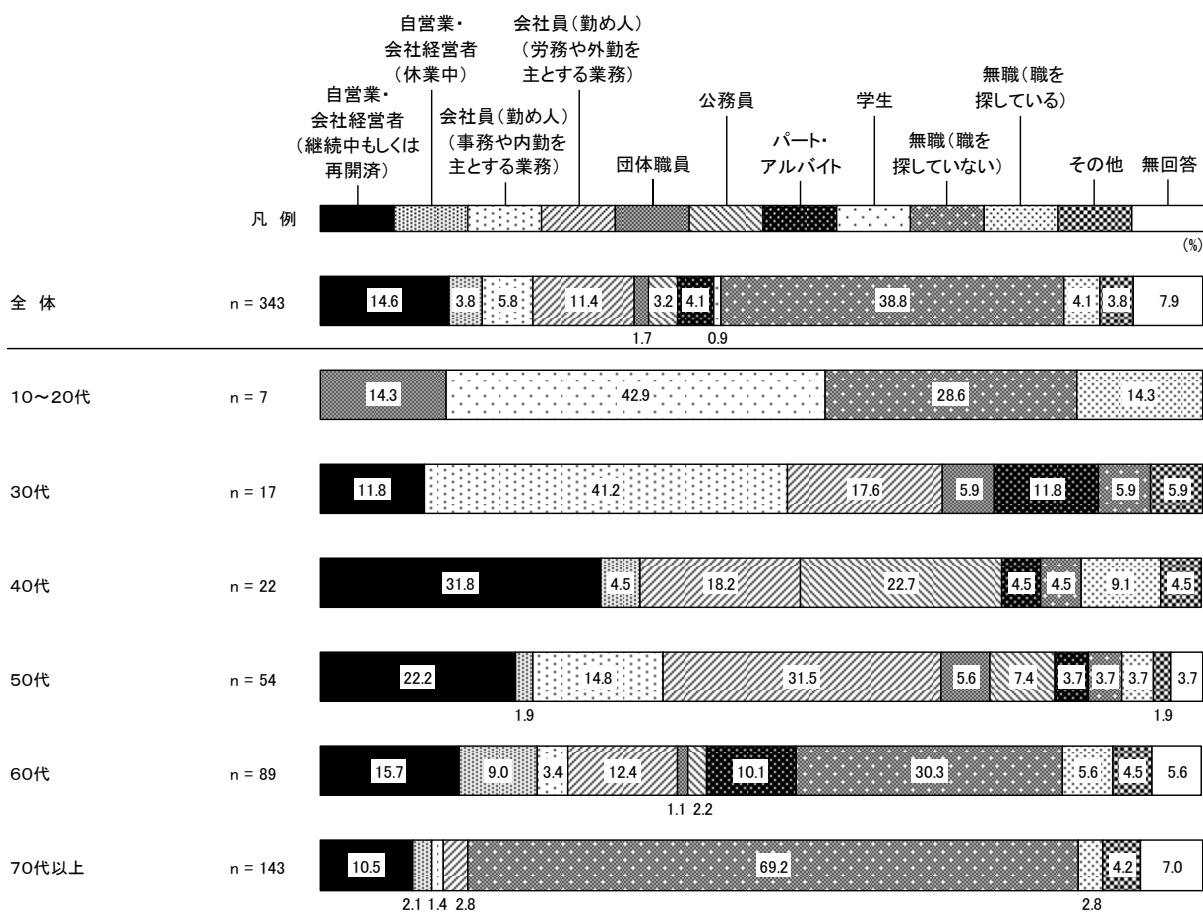
<図表3-1-1 年齢>



3-1-2 現在の職業（就業形態）

問2 現在のあなたの職業を教えてください。仕事に就いている方は、業種も教えてください。
 なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。
 (1) 職業（就業形態）（〇は1つ）

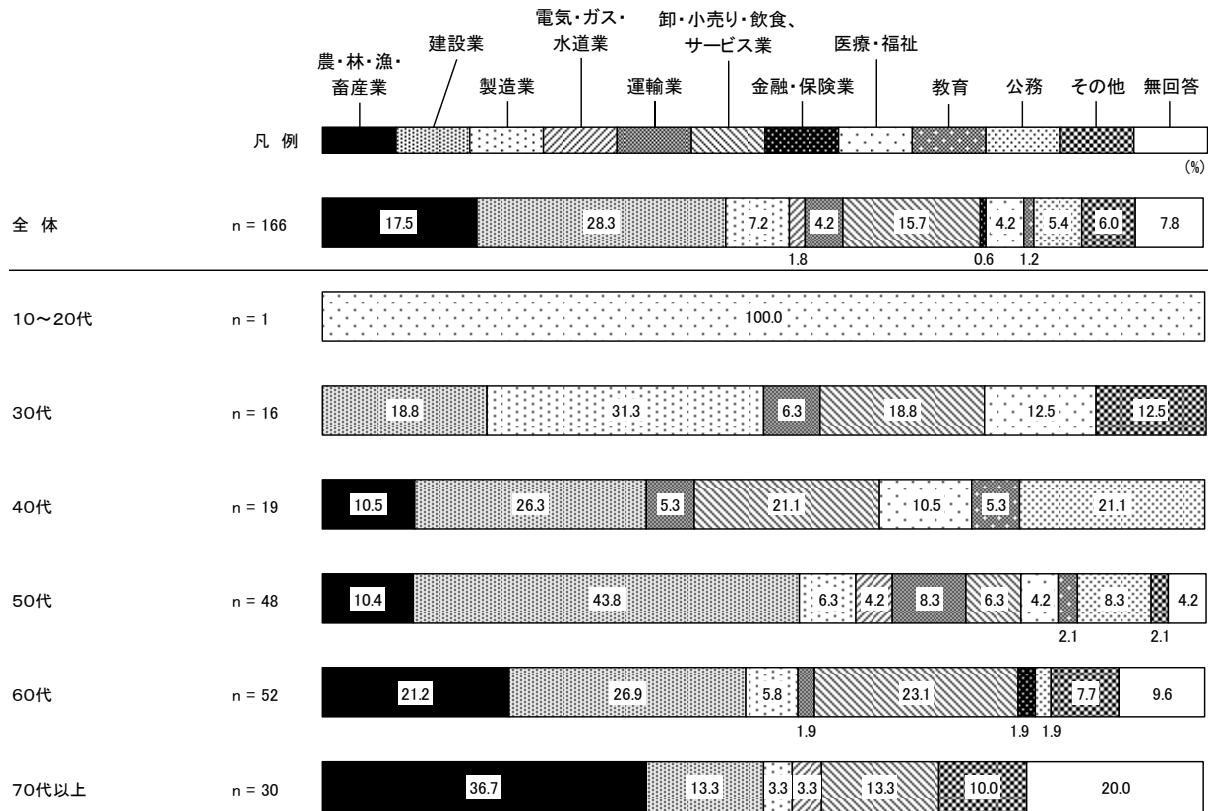
<図表3-1-2 現在の職業（就業形態）（年齢別）>



3-1-3 現在の業種

問2 現在のあなたの職業を教えてください。仕事に就いている方は、業種も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。
 【仕事に就いている方（問2（1）で「1」から「7」、「11」と回答した方）にうかがいます。】
 （2）業種（〇は1つ）

<図表3-1-3 現在の業種（年齢別）>



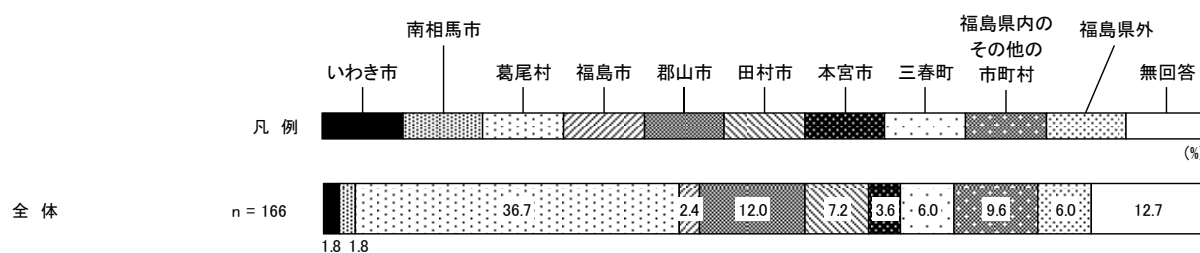
3-1-4 現在の就業先の所在自治体

問2 現在のあなたの職業を教えてください。仕事に就いている方は、業種も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。

【仕事に就いている方(問2(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方)にうかがいます。】

(3) 現在の就業先の所在自治体

＜図表3-1-4 現在の就業先の所在自治体＞



〔その他の内訳〕

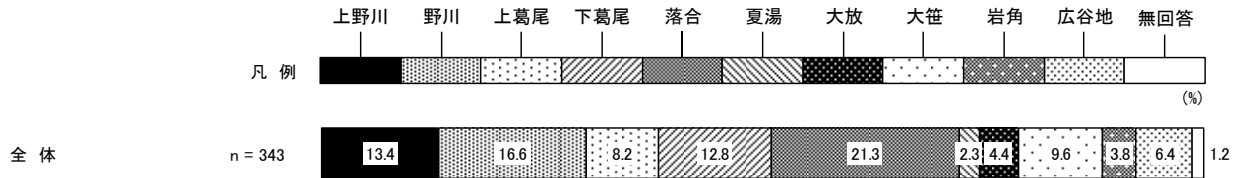
広野町	0.6%
須賀川市	0.6%
二本松市	0.6%
会津若松市	0.6%
福島県内のその他の市町村	7.2%

3-2 東日本大震災発生時および震災前の状況

3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。(〇は1つ)

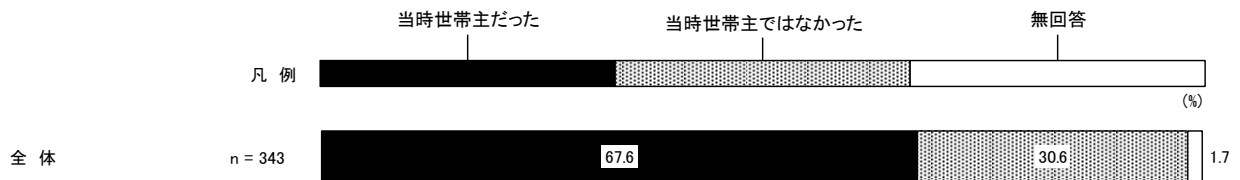
<図表3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区>



3-2-2 震災発生当時の世帯での立場

問4 あなたは、震災発生当時、世帯主でしたか。(〇は1つ)

<図表3-2-2 震災発生当時の世帯での立場>



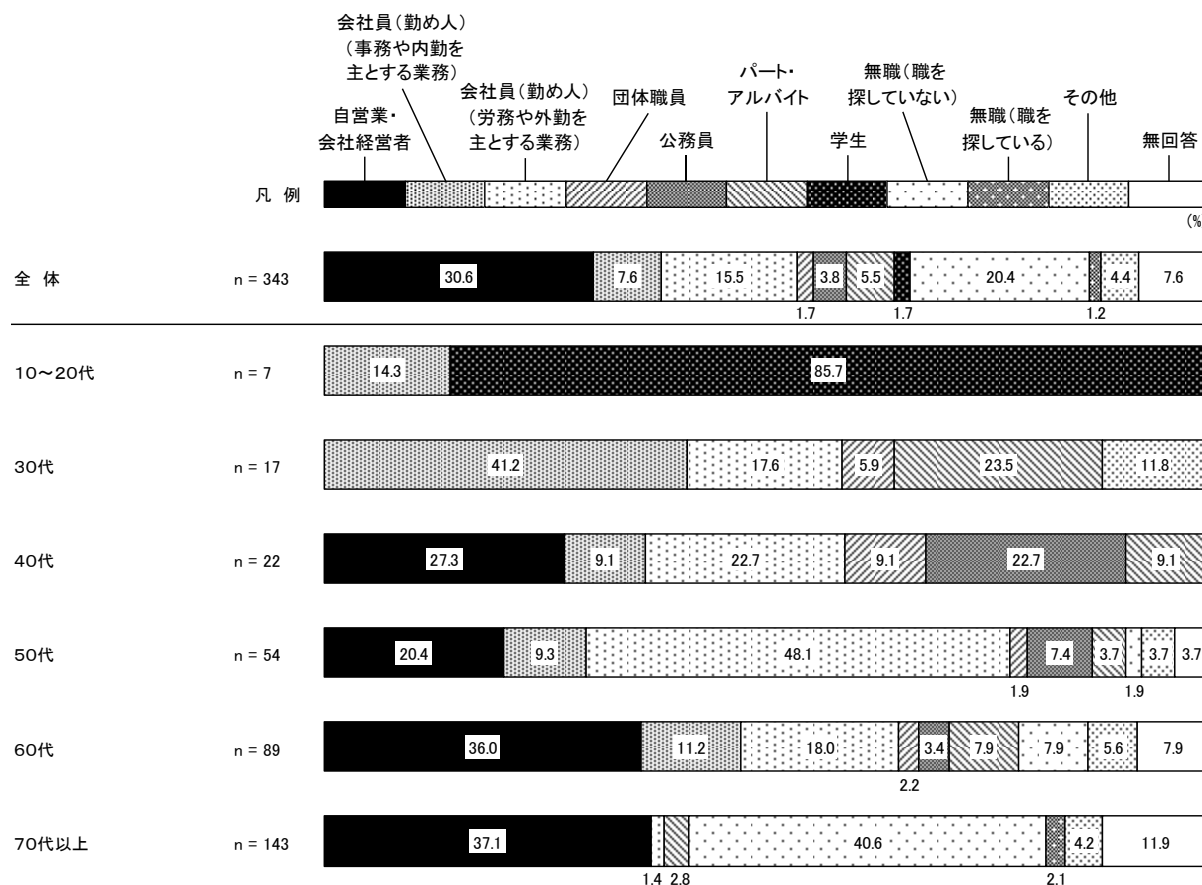
3-2-3 震災発生当時の職業（就業形態）

問5 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。震災発生当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。

なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源となっていた職業を教えてください。

(1) 職業（就業形態）(○は1つ)

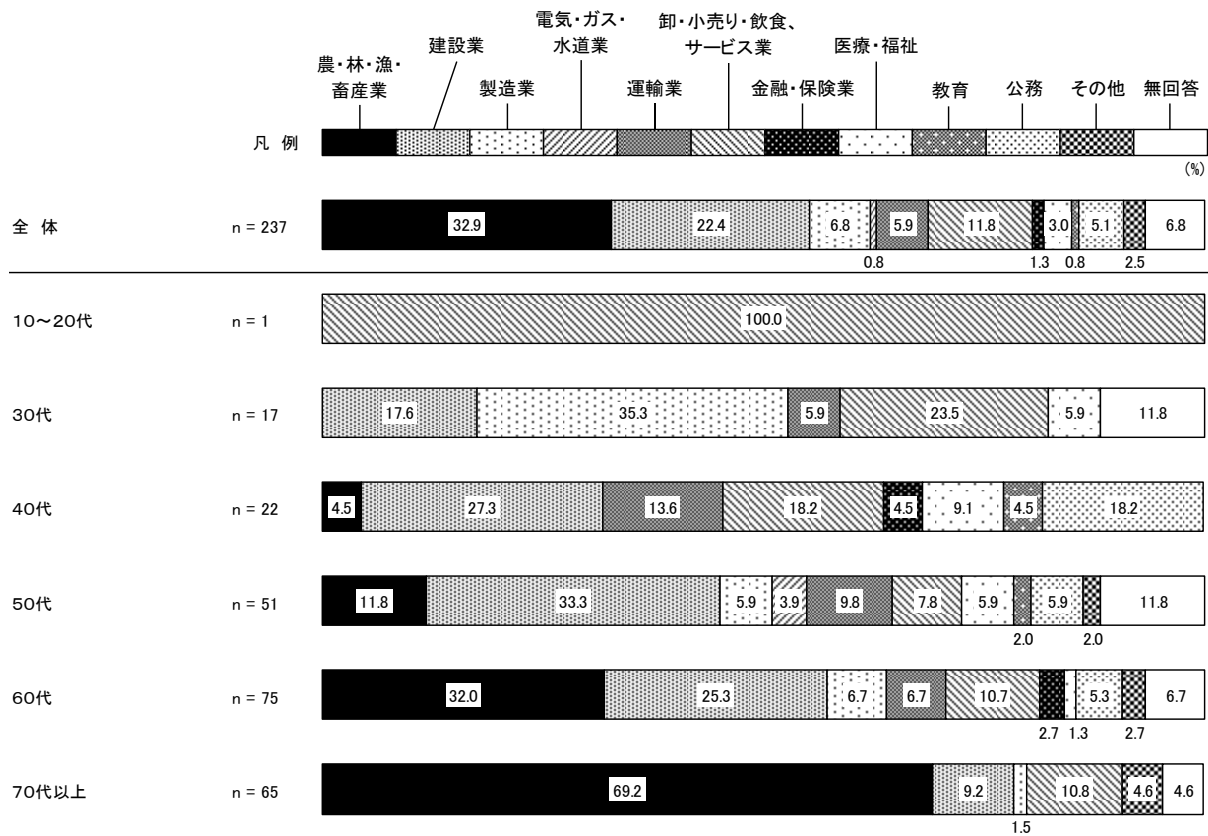
<図表3-2-3 震災発生当時の職業（就業形態）（年齢別）>



3-2-4 震災発生当時の業種

問5 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。震災発生当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。
 なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源となっていた職業を教えてください。
 【仕事に就いていた方（問5（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）にうかがいます。】
 (2) 業種（〇は1つ）

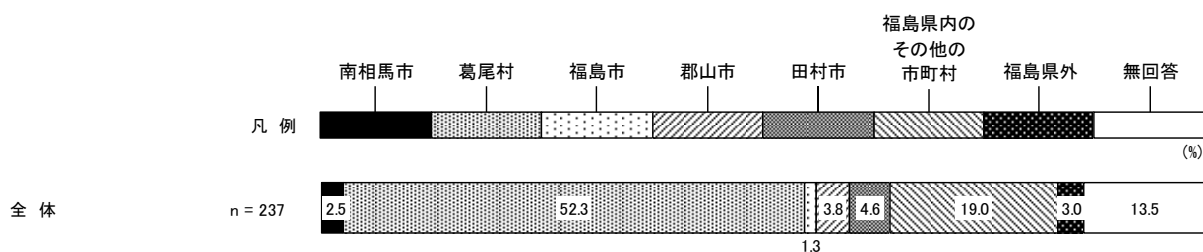
<図表3-2-4 震災発生当時の業種（年齢別）>



3-2-5 震災発生当時の就業先の所在自治体

問5 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。震災発生当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。
 なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源となっていた職業を教えてください。
 【仕事に就いていた方（問5（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）にうかがいます。】
 (3) 震災発生当時の就業先の所在自治体

<図表3-2-5 震災発生当時の就業先の所在自治体>



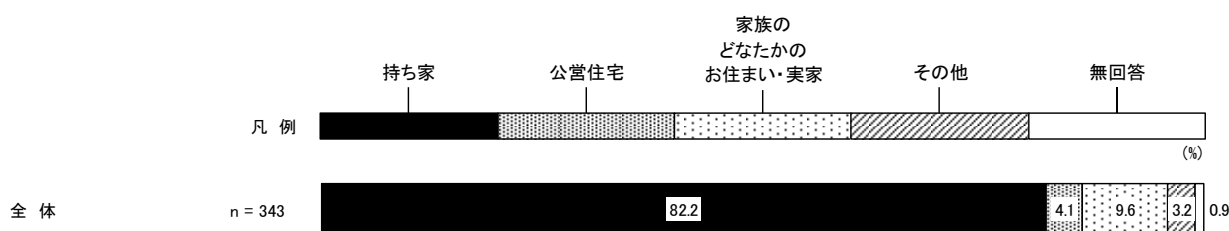
〔その他の内訳〕

いわき市	0.4%
川内村	0.4%
二本松市	0.8%
本宮市	0.8%
川俣町	0.4%
会津若松市	0.4%
福島県内のその他の市町村	15.6%

3-2-6 震災発生当時の住居形態

問6 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような形態でしたか。(〇は1つ)

<図表3-2-6 震災発生当時の住居形態>



〔その他の内訳〕

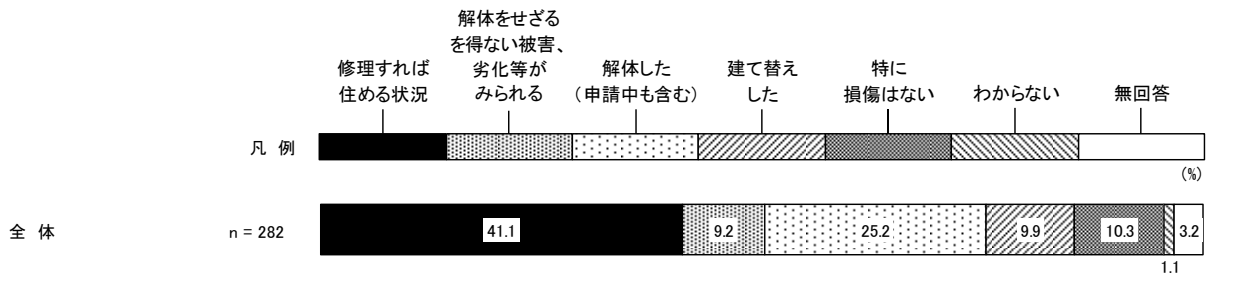
給与住宅（社宅、公務員宿舎など）	0.3%
親戚・知人宅	0.6%
その他	2.3%

3-2-7 震災発生当時の住居の状況

【問6で「1. 持ち家」と回答した方にうかがいます。】

問6-1 震災発生当時にお住まいだった住宅は、現在どのような状況ですか。(〇は1つ)

<図表3-2-7 震災発生当時の住居の状況>

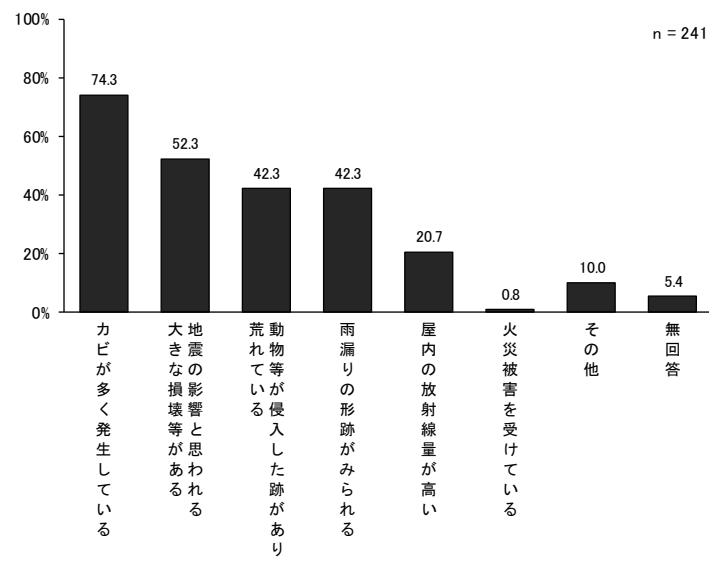


3-2-8 震災発生当時の住居の具体的な被害内容

【問6-1で「1」から「4」と回答した方にうかがいます。】

問6-2 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような被害や劣化等がありますか(ありましたか)。(〇はいくつでも)

<図表3-2-8 震災発生当時の住居の具体的な被害内容>

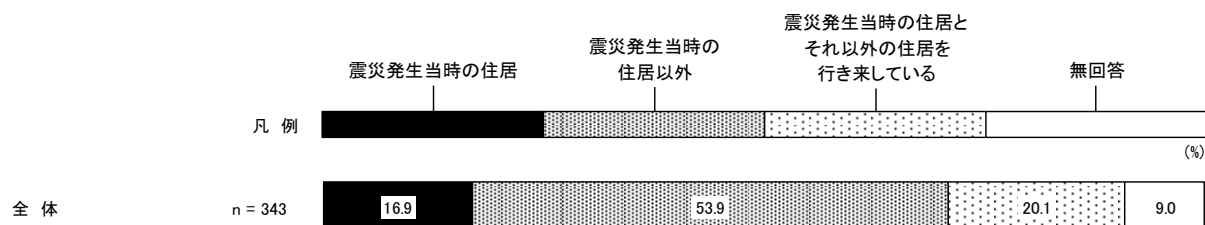


3-3 現在の状況

3-3-1 現在の住まいの場所

問7 あなたが現在お住まいの場所はどちらですか。(〇は1つ)

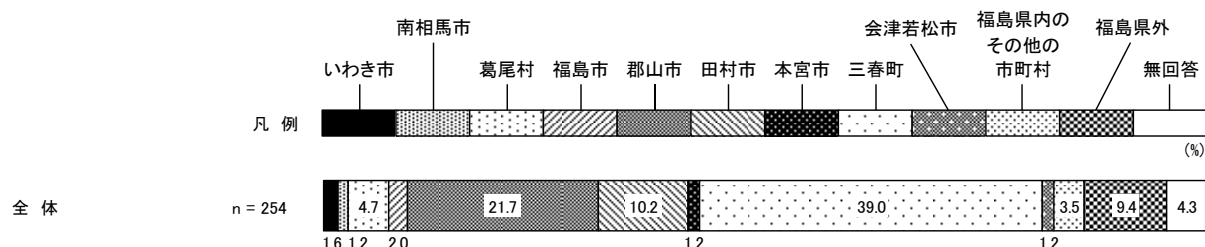
<図表3-3-1 現在の住まいの場所>



3-3-2 震災発生当時の住居以外に居住している自治体

【問7で「2. 震災発生当時の住居以外」「3. 震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」と回答した方にかかいます。】
 問8 あなたが現在お住まいの、震災発生当時の住居以外のお住まいがある自治体を教えてください。(〇は1つ)

<図表3-3-2 震災発生当時の住居以外に居住している自治体>



〔その他の内訳〕

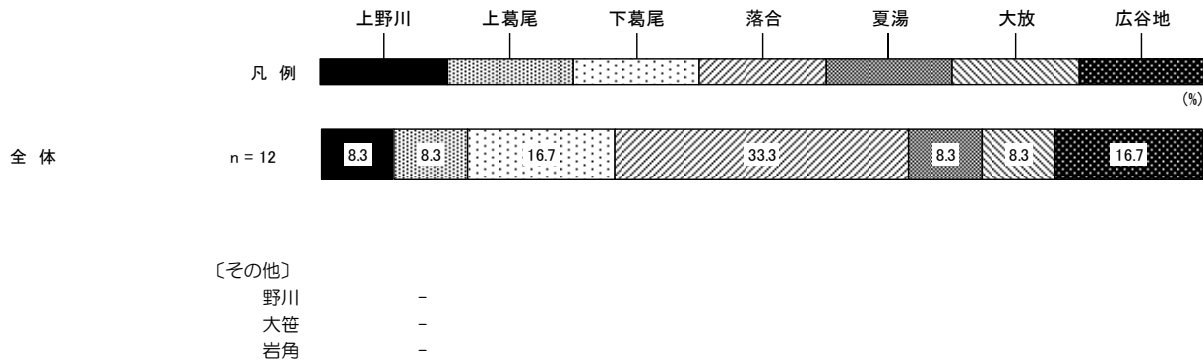
相馬市	0.4%
広野町	-
楢葉町	-
川内村	-
新地町	-
白河市	-
須賀川市	0.8%
二本松市	0.4%
伊達市	-
桑折町	-
川俣町	0.4%
大玉村	0.4%
西郷村	-
喜多方市	0.4%
会津美里町	-
福島県内のその他の市町村	0.8%

3-3-3 震災発生当時の住居以外に居住している葛尾村の居住行政区

【問8で「8. 葛尾村」と回答した方に伺います。】

問9 あなたが現在お住まいの、震災発生当時の住居以外のお住まいがある行政区を教えてください。(〇は1つ)

<図表3-3-3 震災発生当時の住居以外に居住している葛尾村の居住行政区>

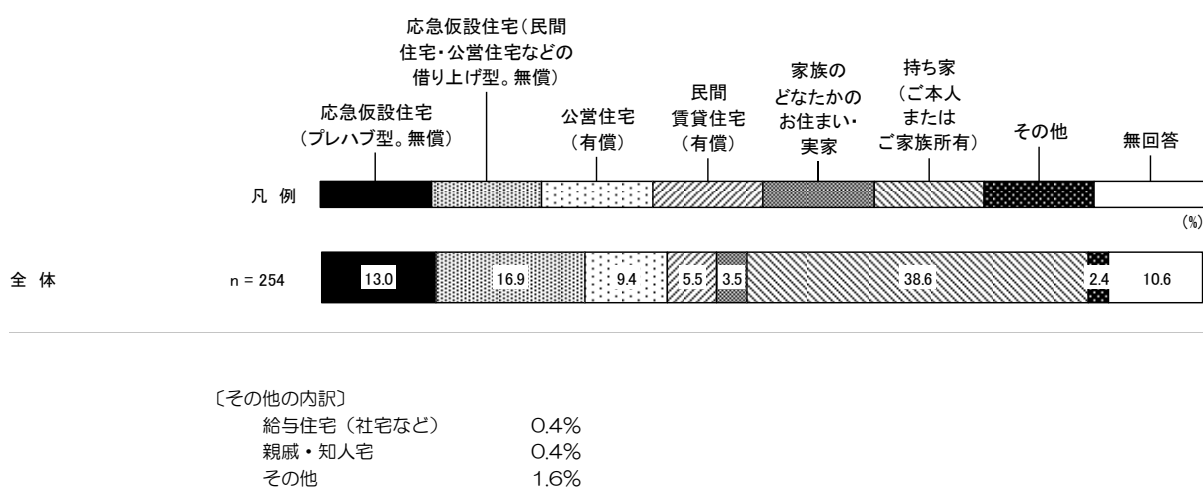


3-3-4 震災発生当時の住居以外に居住している場合の現在の住居形態

【問7で「2. 震災発生当時の住居以外」「3. 震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」と回答した方にうかがいます。】

問10 現在お住まいの、震災発生当時の住居以外のお住まいは、どのような住居形態ですか。(〇は1つ)

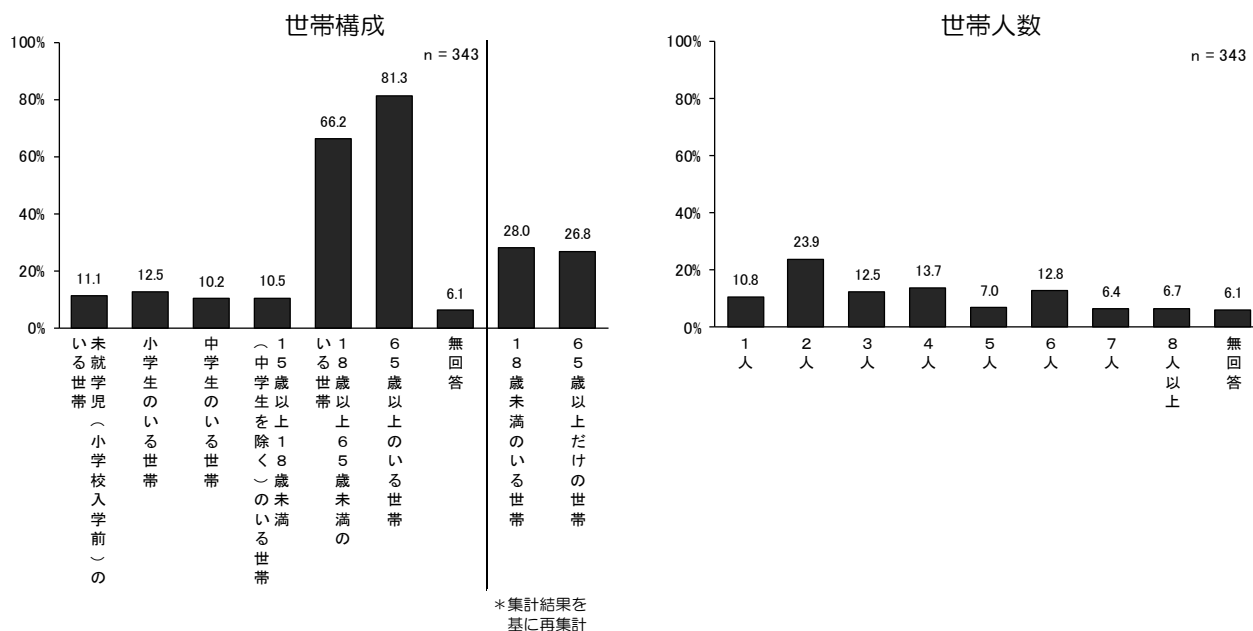
<図表3-3-4 震災発生当時の住居以外に居住している場合の現在の住居形態>



3-3-5 震災発生当時の世帯構成・人数

問 11 (1) 「震災発生当時」に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

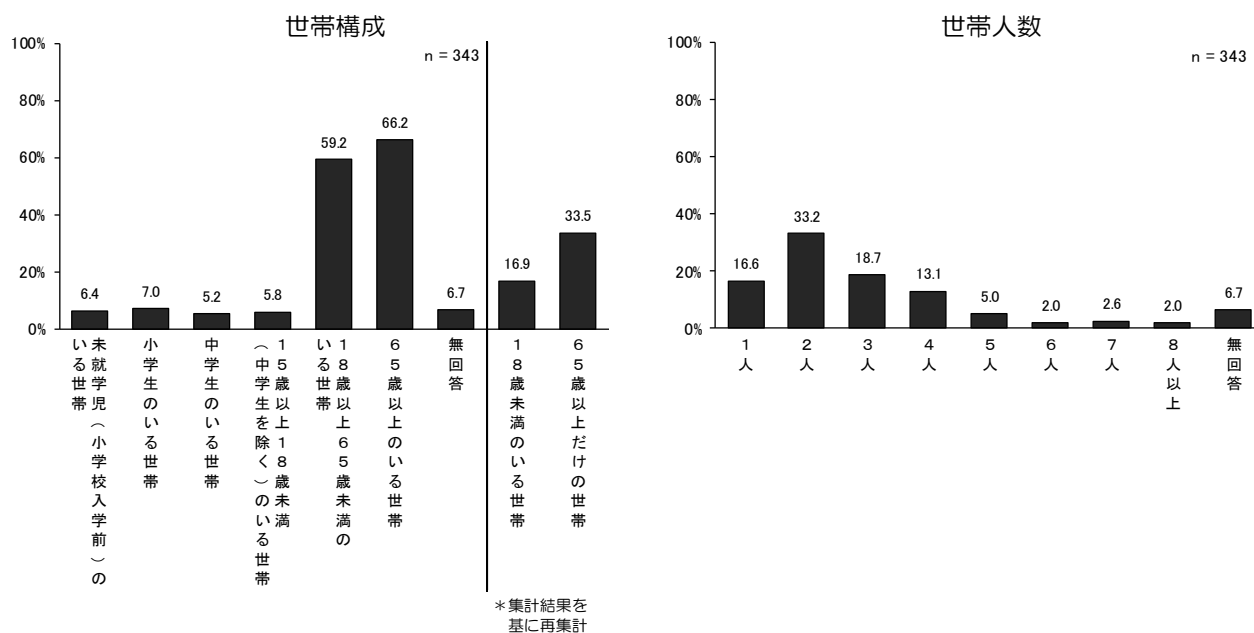
<図表3-3-5 震災発生当時の世帯構成・人数>



3-3-6 現在の世帯構成・人数

問 11 (2) 「現在」、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

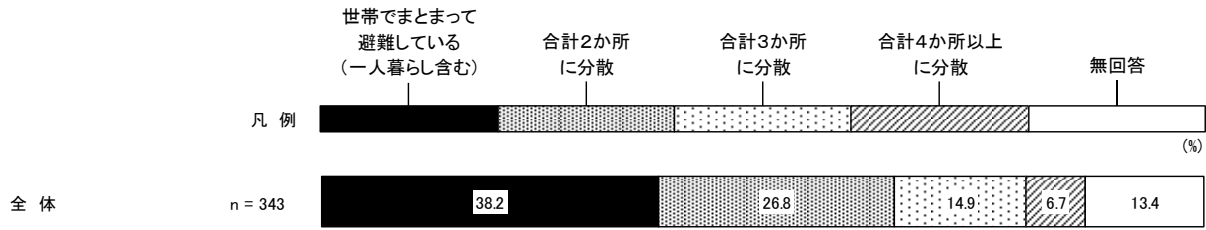
<図表3-3-6 現在の世帯構成・人数>



3-3-7 世帯の分散状況

問 11 (3) 震災発生当時、一緒にお住まいであったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。(〇は1つ)

<図表3-3-7 世帯の分散状況>

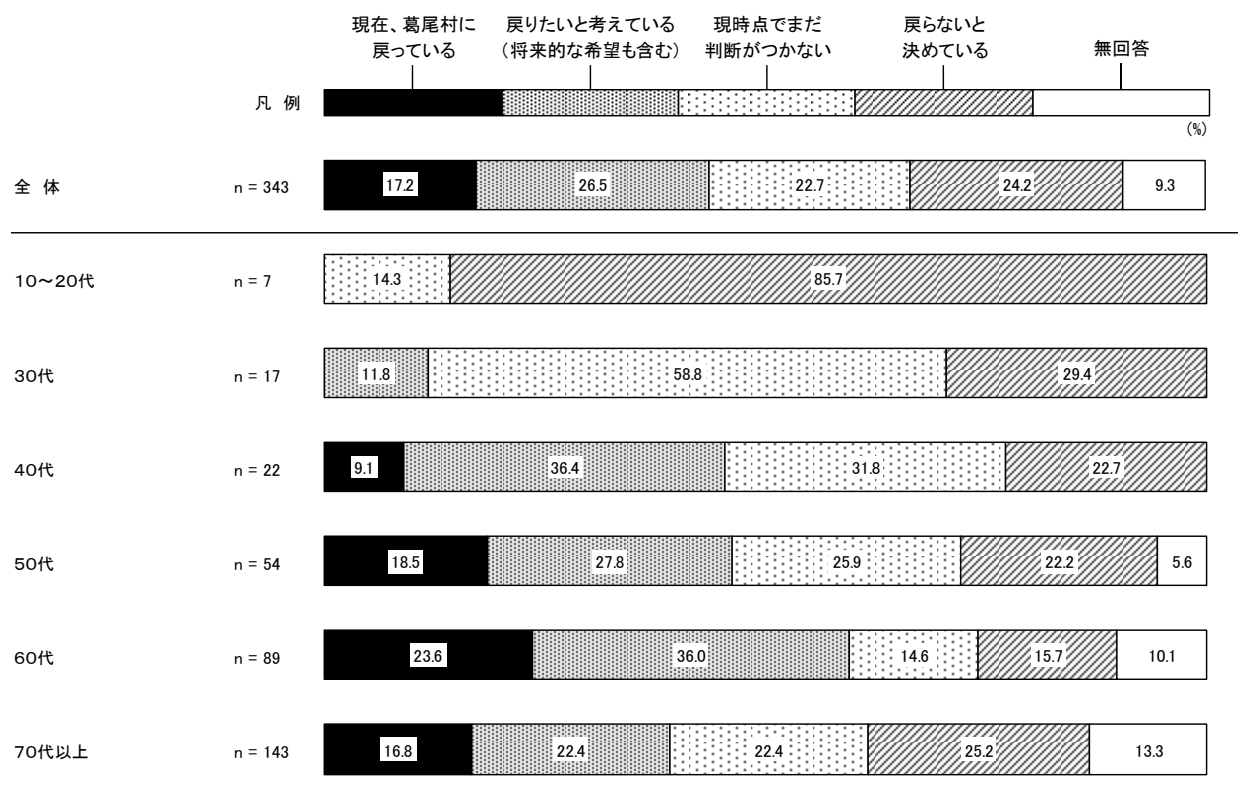


3-4 将来の意向

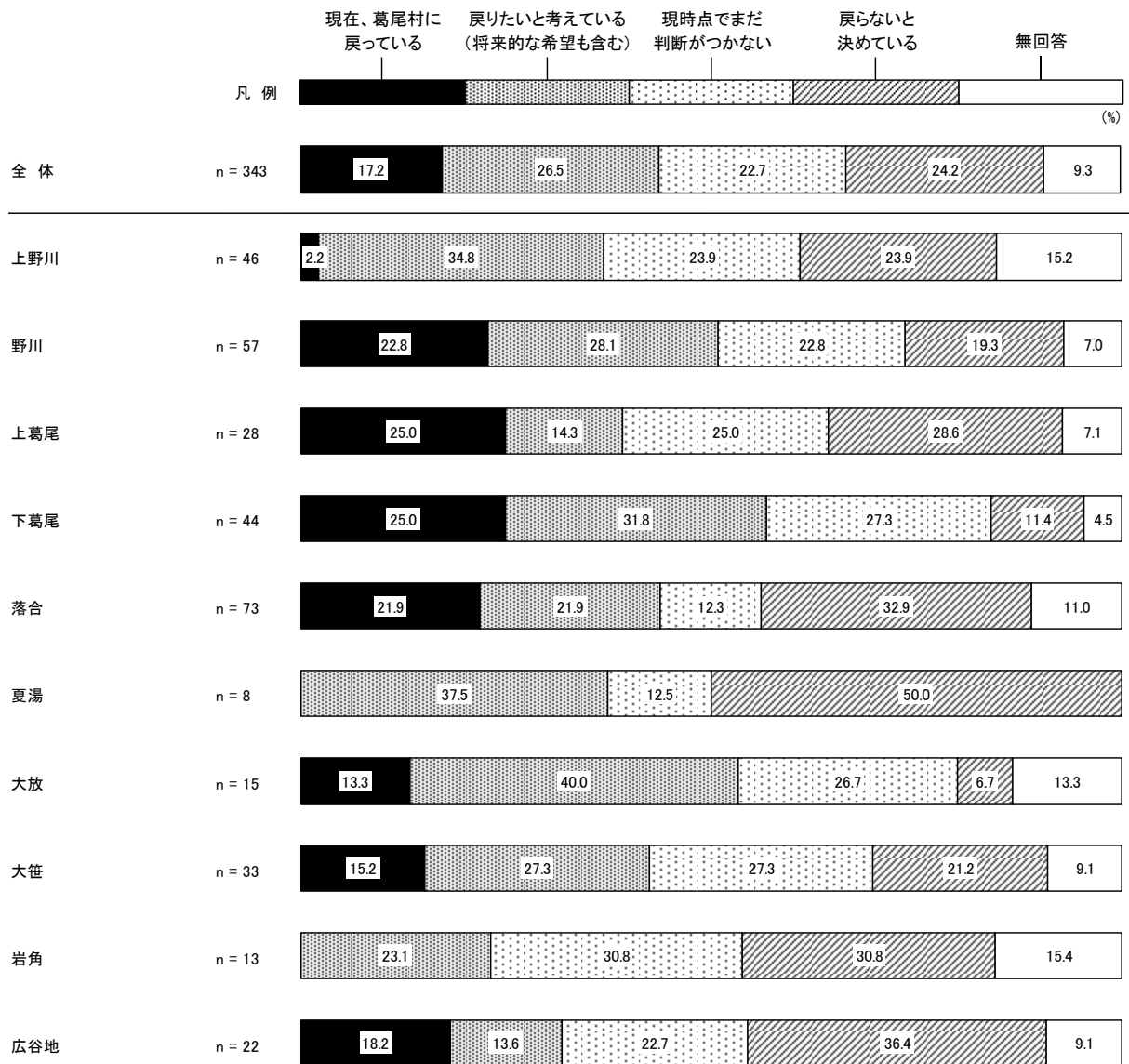
3-4-1 葛尾村への帰還意向

問 12 葛尾村への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「4」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。現在一緒にお住まいのご家族の一部だけでも戻りたいと考えている場合は、「1」または「2」のお考えに近い番号を選んでください。(〇は1つ)

<図表3-4-1-1 葛尾村への帰還意向（年齢別）>



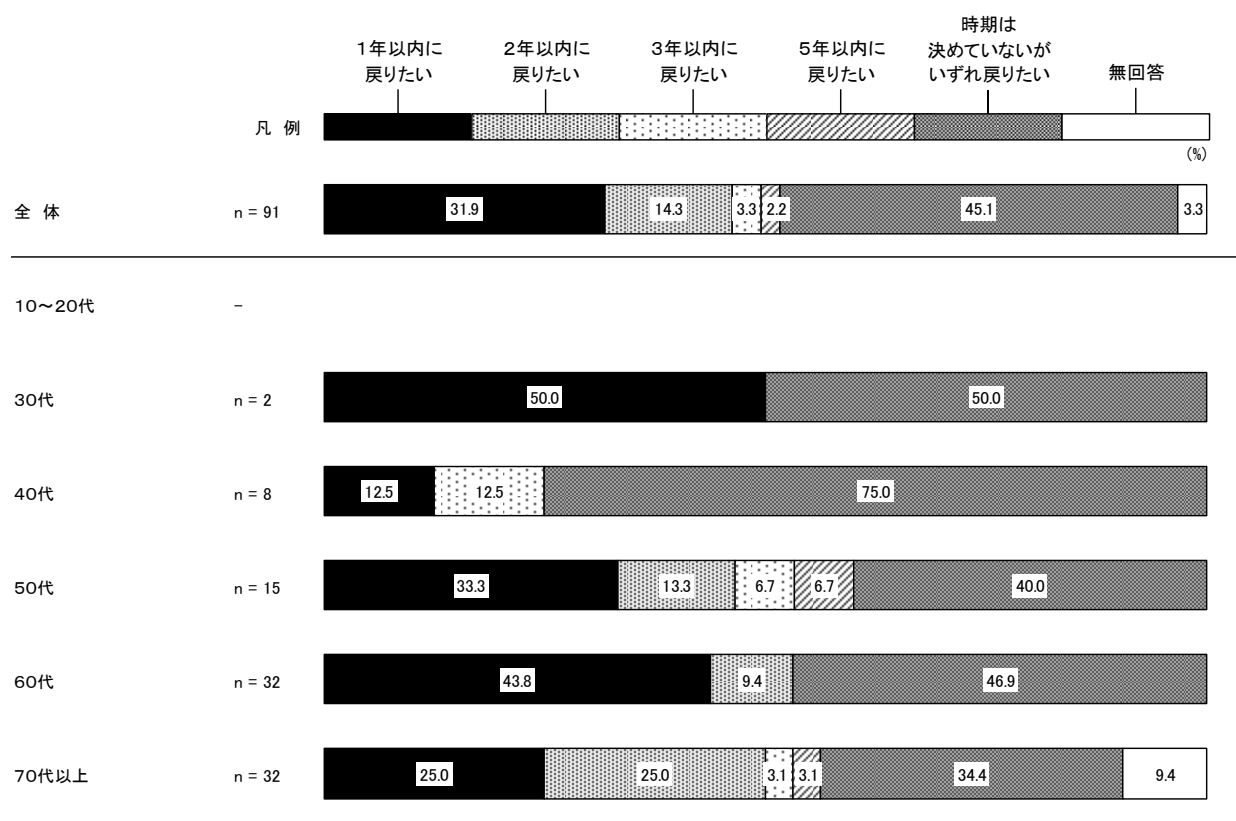
<図表3-4-1-2 葛尾村への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）>



3-4-2 葛尾村への帰還時期

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。
 問 12-1-1 葛尾村へ戻る時期を教えてください。（〇は1つ）

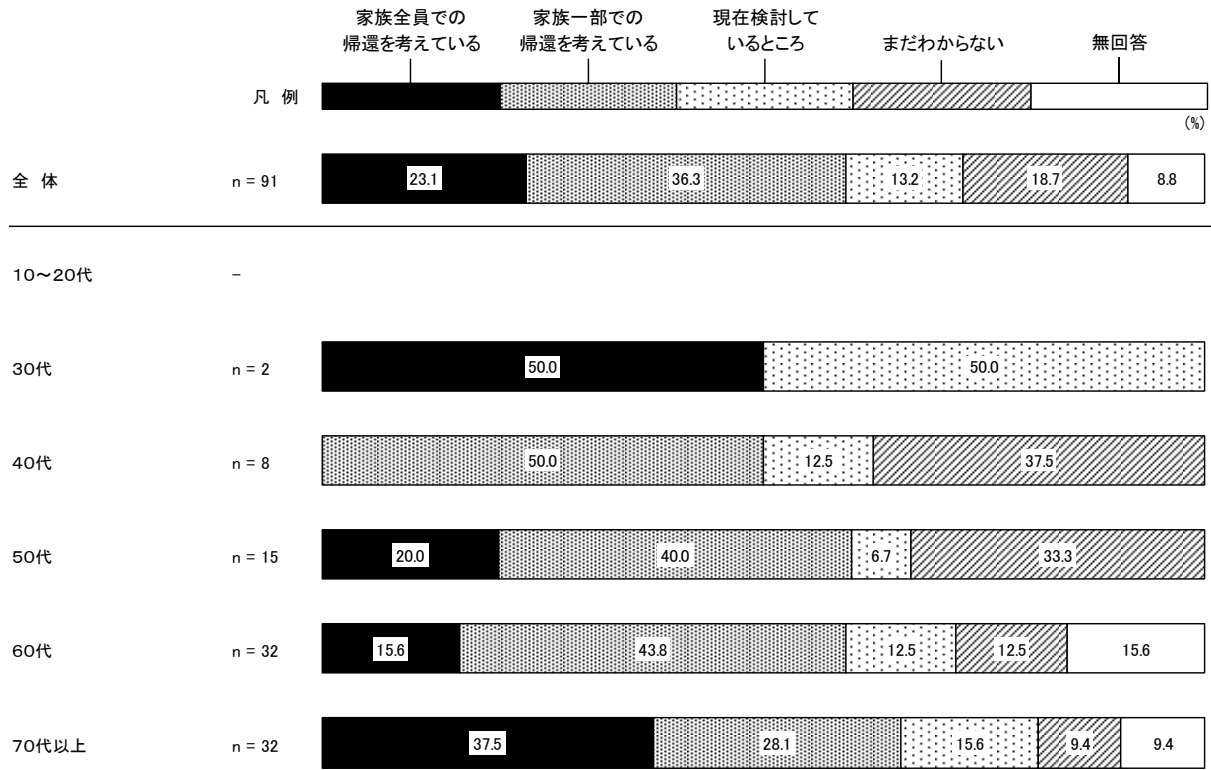
<図表 3-4-2 葛尾村への帰還時期（年齢別）>



3-4-3 葛尾村へ戻る場合の家族

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。
 問 12-1-2 戻る場合に家族の全員か一部かについて教えてください。（○は1つ）

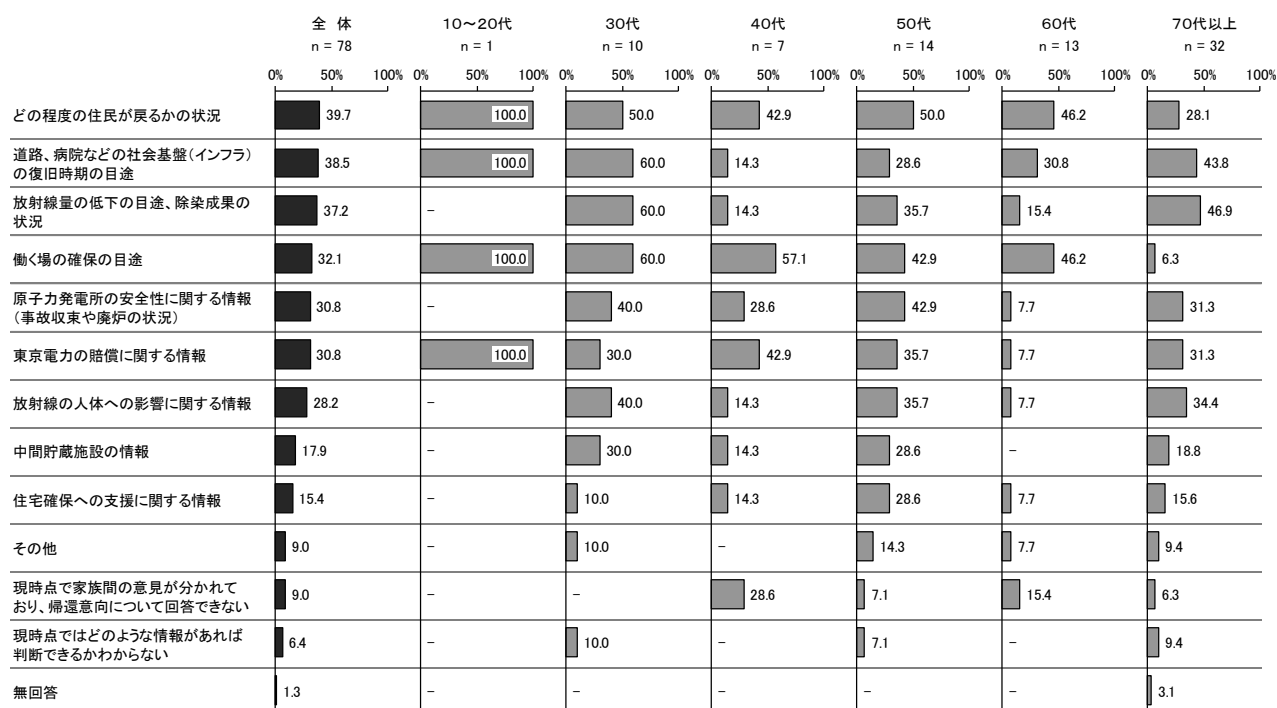
<図表3-4-3 葛尾村へ戻る場合の家族（年齢別）>



3-4-4 葛尾村への帰還を判断する上で必要と思う情報

【問 12 で「3. 現時点でまだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。
 問 12-2 葛尾村へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(〇はいくつでも)

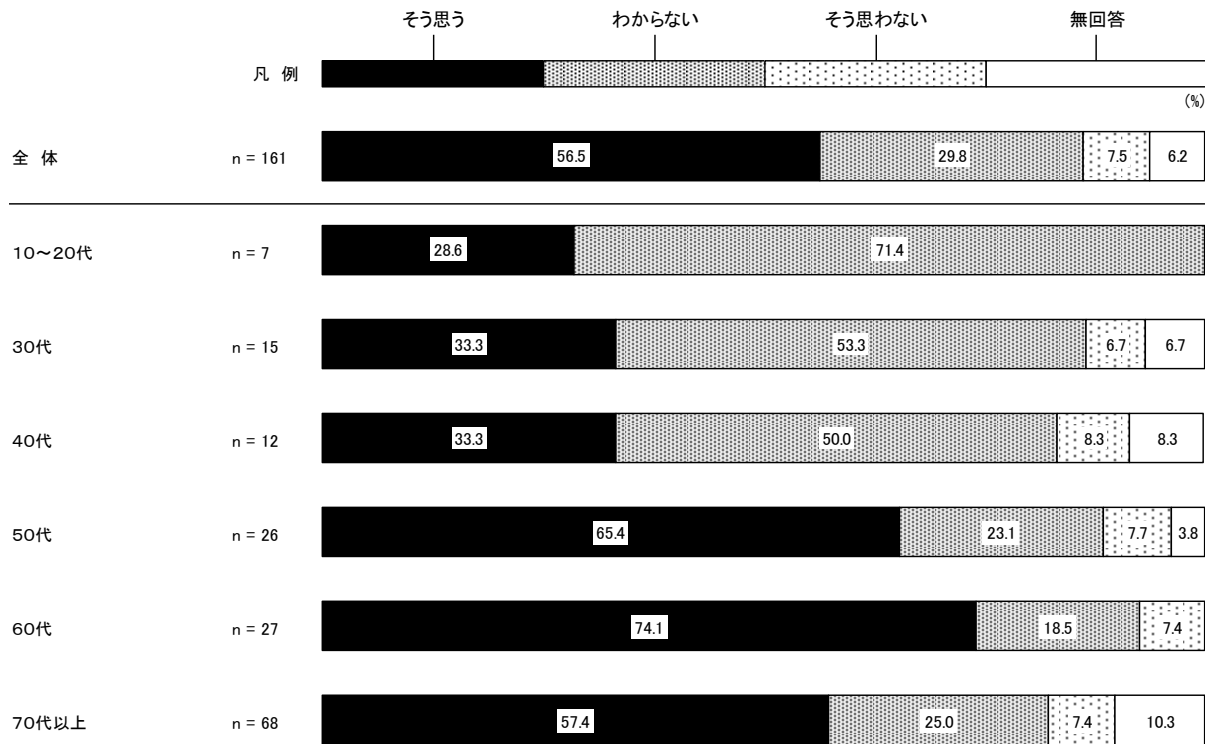
＜図表3-4-4 葛尾村への帰還を判断する上で必要と思う情報（年齢別）＞



3-4-5 葛尾村との「つながり」を保ちたいか

【問 12 で「3. 現時点でまだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問 12-3 葛尾村との“つながり”を保ちたいと思いますか。(〇は1つ)

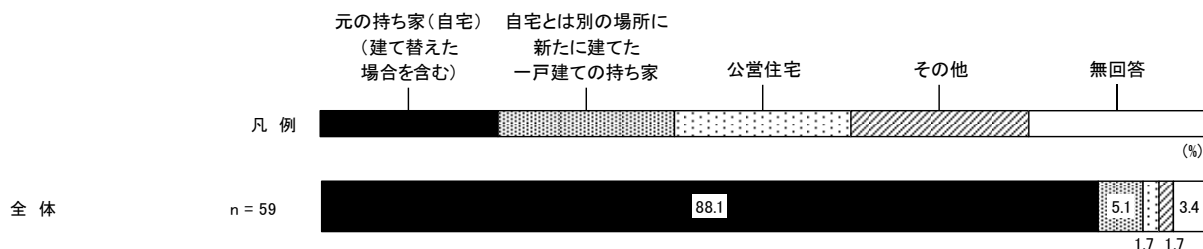
<図表3-4-5 葛尾村との「つながり」を保ちたいか(年齢別)>



3-4-6 葛尾村内での現在の住居形態

【問 12 で「1. 現在、葛尾村に戻っている」と回答した方にうかがいます。】
 問 12-4 現在、葛尾村内でお住まいの住宅は、どのような形態ですか。(〇は1つ)

<図表3-4-6 葛尾村内での現在の住居形態>



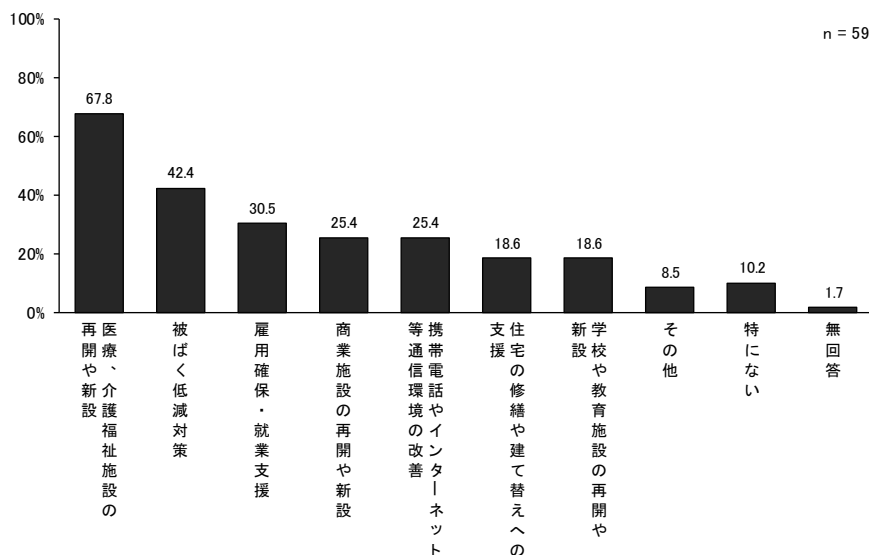
〔その他の内訳〕

家族のどなたかのお住まい・実家	-
親戚・知人宅	-
その他	1.7%

3-4-7 葛尾村内での今後の生活において必要な支援

【問 12 で「1. 現在、葛尾村に戻っている」と回答した方にうかがいます。】
 問 12-5 葛尾村での今後の生活において、どのような支援が必要と考えますか。(〇はいくつでも)

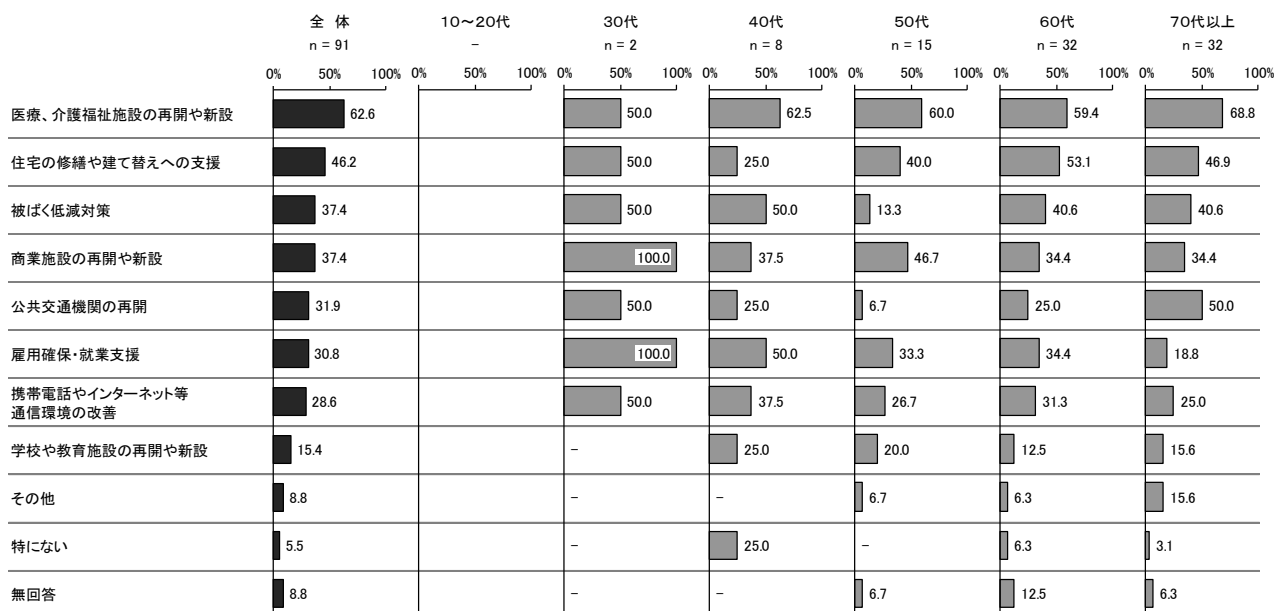
<図表3-4-7 葛尾村内での今後の生活において必要な支援>



3-4-10 葛尾村へ帰還する場合に今後の生活において必要な支援

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。
 問 12-8 葛尾村に戻る場合に、今後の生活においてどのような支援が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

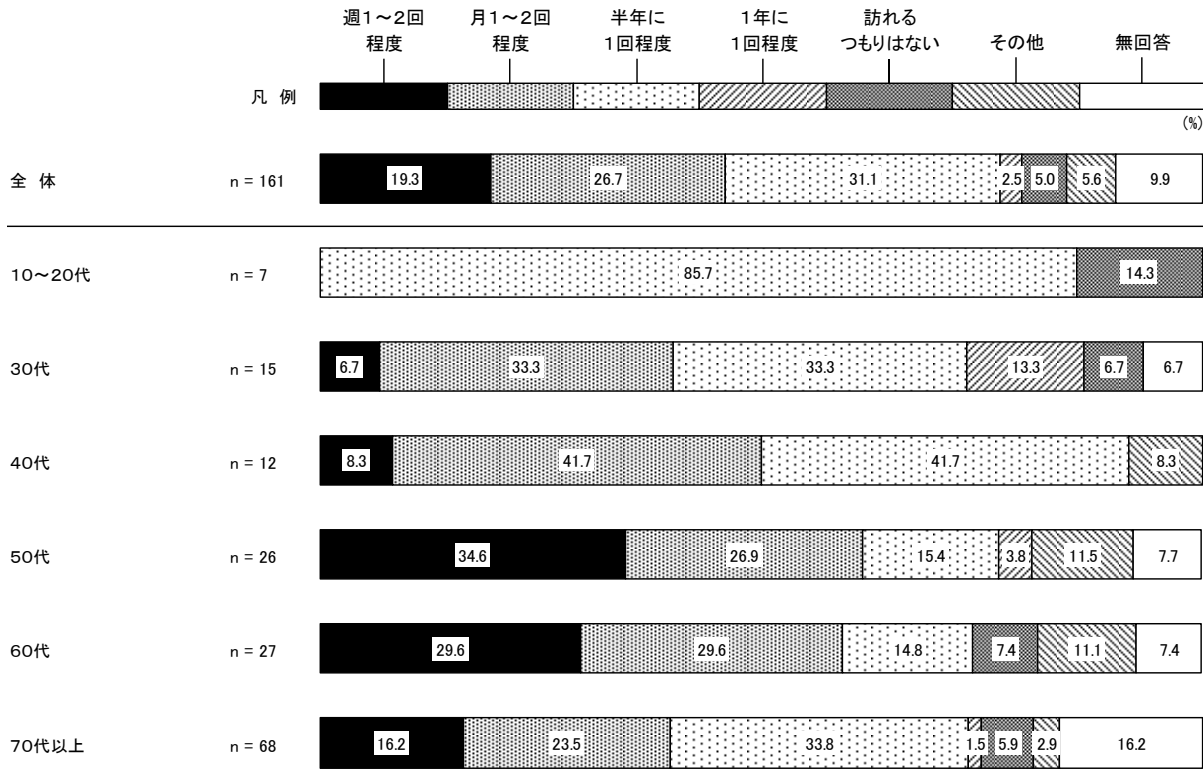
＜図表3-4-10 葛尾村へ帰還する場合に今後の生活において必要な支援（年齢別）＞



3-4-11 葛尾村を訪れたい頻度

【問 12 で「3. 現時点でまだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。
問 12-9 どれくらいの頻度で村を訪れることをお考えですか。(〇は1つ)

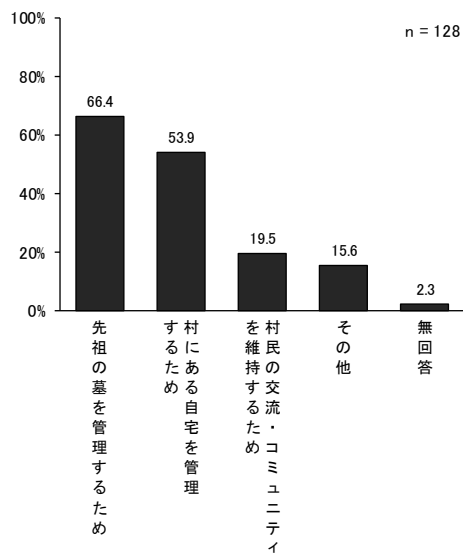
<図表3-4-11 葛尾村を訪れたい頻度(年齢別)>



3-4-12 葛尾村を定期的に訪れる理由

【問 12-9 で「1」から「4」と回答した方にうかがいます。】
 問 12-10 定期的に村を訪れる理由は何ですか。(〇はいくつでも)

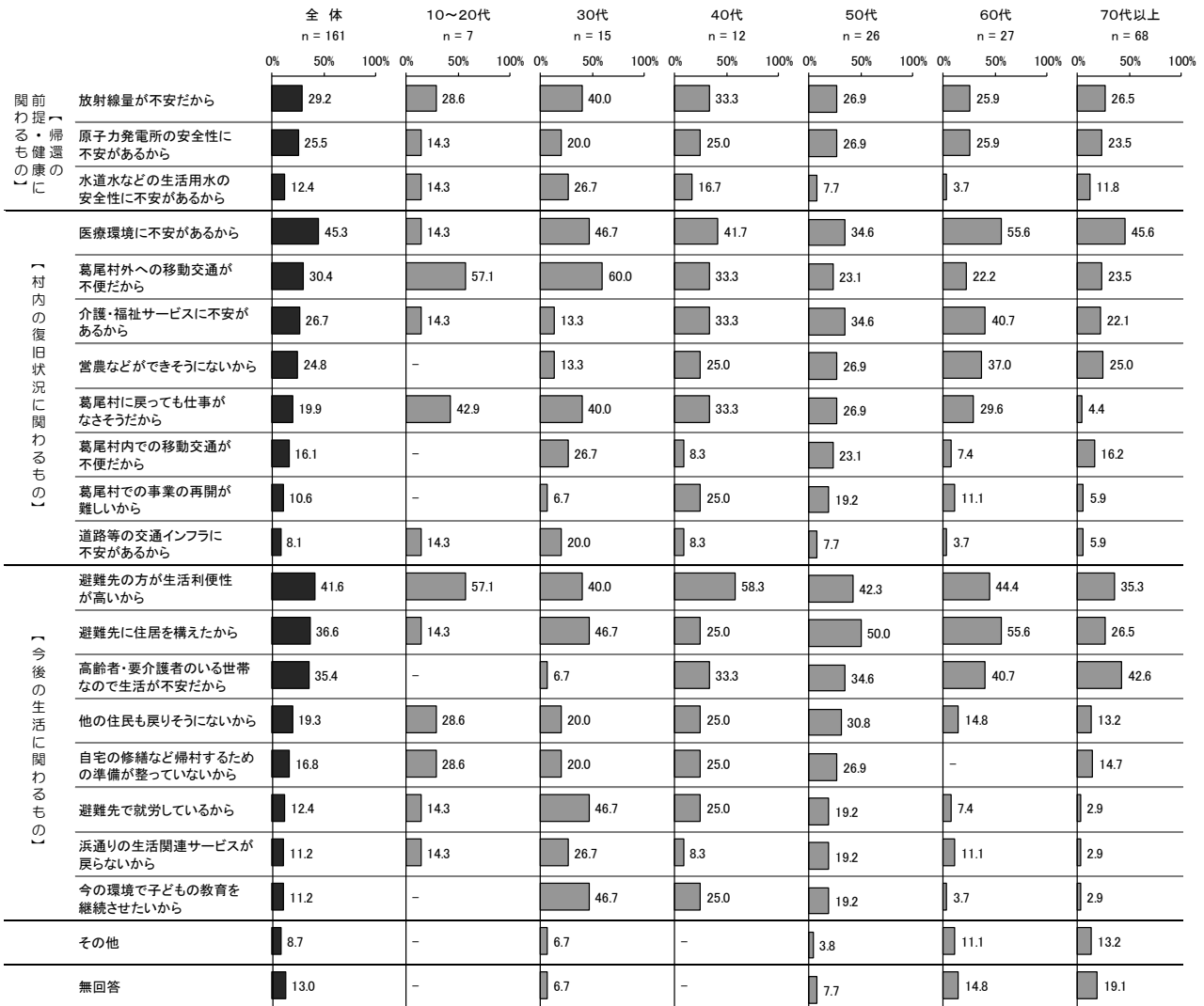
<図表 3-4-12 葛尾村を定期的に訪れる理由>



3-4-13 現時点でまだ判断がつかない理由、戻らないと決めている理由

【問 12 で「3. 現時点でまだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問 12-11 現時点でまだ判断がつかない、戻らないと決めている理由はどのようなことですか。(〇はいくつでも)

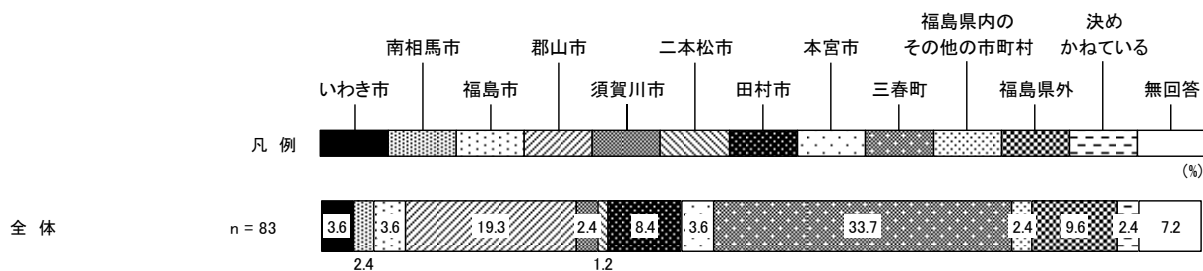
<図表 3-4-13 現時点でまだ判断がつかない理由、戻らないと決めている理由(年齢別)>



3-4-14 帰還しない場合に居住したい自治体

【問 12 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問 12-12 帰還しない場合に、今後、居住を希望する（既に居住している場合を含む）自治体はどちらですか。
 その自治体を教えてください。（○は1つ）

<図表 3-4-14 帰還しない場合に居住したい自治体>



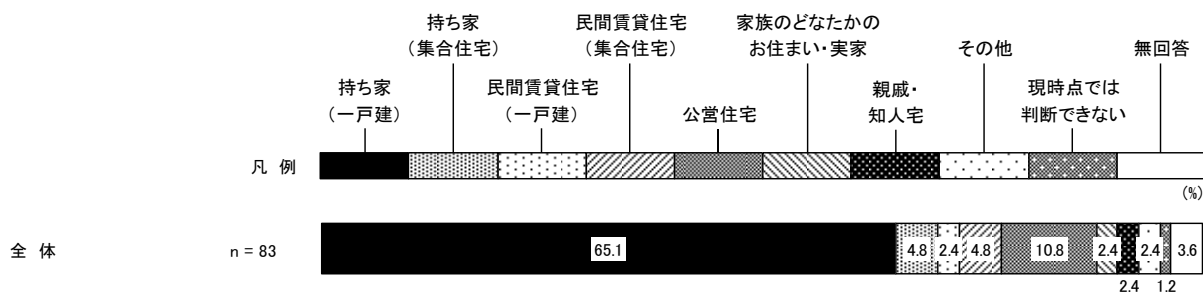
〔その他の内訳〕

相馬市	-
広野町	-
楡葉町	-
川内村	-
新地町	-
白河市	-
伊達市	-
桑折町	-
川俣町	-
大玉村	-
西郷村	-
会津若松市	-
喜多方市	-
会津美里町	-
福島県内のその他の市町村	2.4%

3-4-15 帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態

【問 12 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問 12-13 帰還しない場合に、今後のお住まいとして希望する（既に居住している場合を含む）住宅はどのような形態ですか。（○は1つ）

<図表 3-4-15 帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態>



〔その他の内訳〕

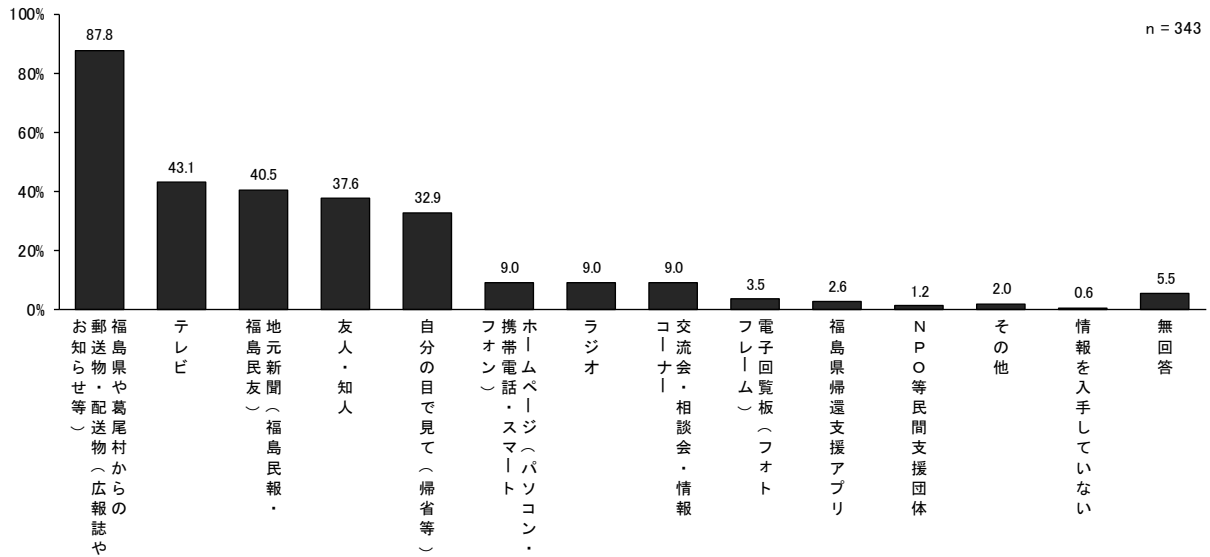
給与住宅（社宅など）	-
その他	2.4%

3-5 情報提供

3-5-1 葛尾村からの情報の入手経路

問 13 葛尾村の情報は、現在どのような方法で入手されていますか。(〇はいくつでも)

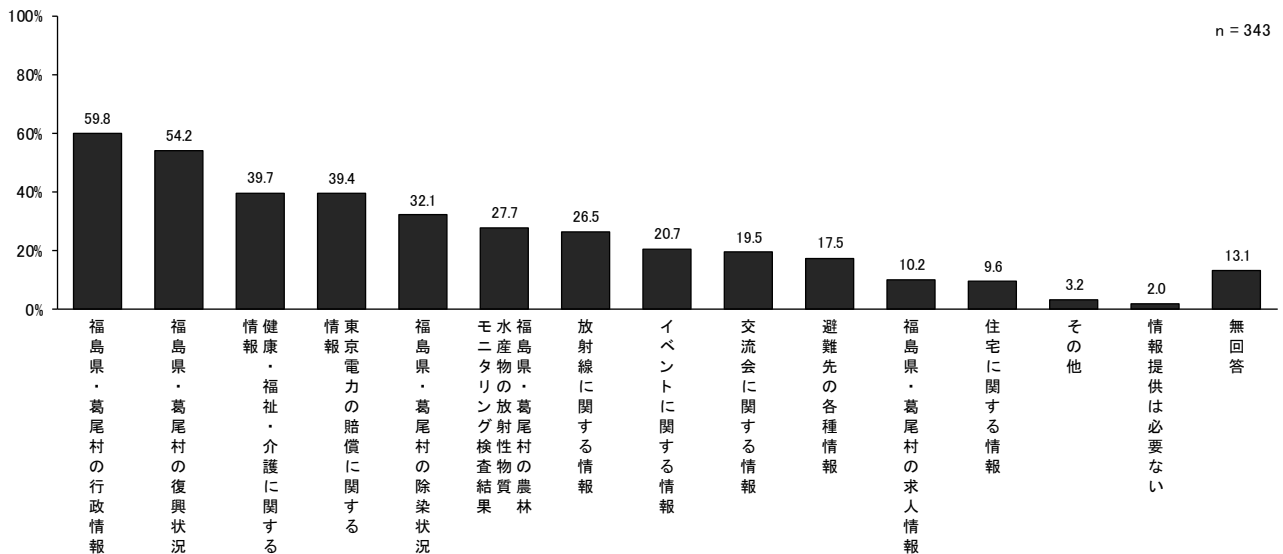
<図表3-5-1 葛尾村からの情報の入手経路>



3-5-2 行政機関等からほしい情報

問 14 行政機関等からの情報提供について、どのような情報がほしいと思いますか。(〇はいくつでも)

<図表3-5-2 行政機関等からほしい情報>

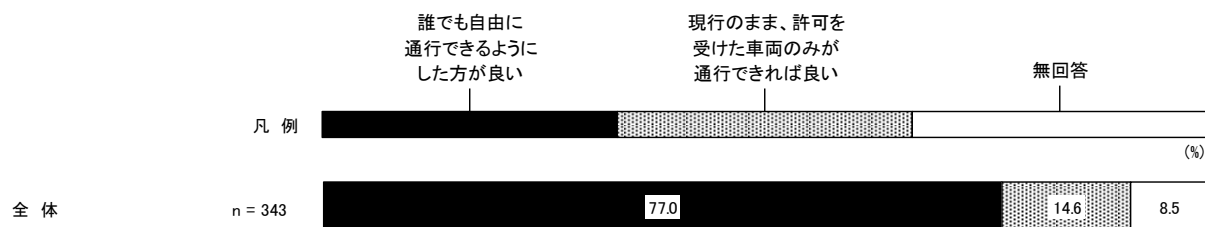


3-6 国道・県道の自由通行

3-6-1 国道・県道の通行

問 15-1 現在は自由に通行ができない国道・県道の通行について、どのようにお考えですか。(〇は1つ)

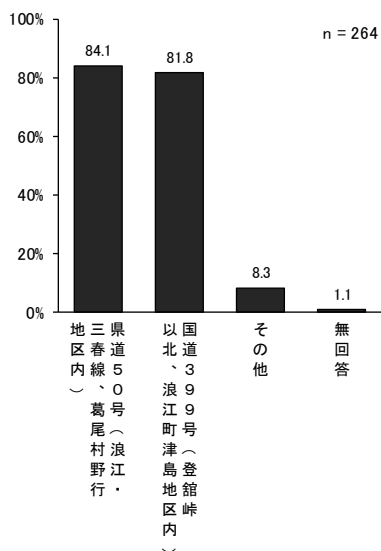
<図表3-6-1 国道・県道の通行>



3-6-2 自由に通行ができるようにした方が良い道路

【問 15-1 で「1. 誰でも自由に通行できるようにした方が良い」と回答した方にかがいます。】
 問 15-2 自由に通行できるようにした方が良いとお考えの道路を教えてください。(〇はいくつでも)

<図表3-6-2 自由に通行ができるようにした方が良い道路>



3-7 意見・要望

問 16 国や自治体への要望、復興に対するあなたの展望やお気持ちなどをご自由にご記入ください。

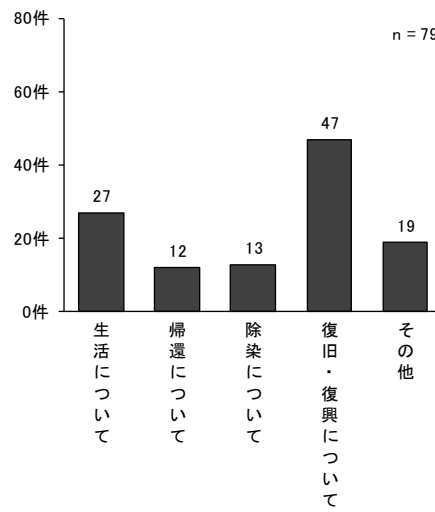
国や自治体への要望、復興に対する展望やお気持ちなどについて、79世帯から回答があった。ここでは、記入された回答を下記項目に分類する。

<p>●生活について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難生活の長期化への不安 ・元の生活が取り戻せるかどうかの不安 ・元の生活、安定した生活の回復 ・元の生活に戻ることにあきらめ ・現在の生活について ・現在の生活の人間関係・コミュニティについて ・現在の生活の経済的な不安について ・現在の生活の健康に関する不安について ・将来の生活の経済的な不安について ・将来の生活の健康に関する不安について ・将来の生活全般の不安について ・生活（再建）支援について ・その他 	<p>●復旧・復興について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について ・町村合併について ・ライフライン・インフラの整備について ・医療施設の復興・充実について ・商業の復興・充実について ・住民の参加・自助努力について ・早期の原状回復・復興実現について ・その他
<p>●帰還について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰還への不安 ・帰還したい ・帰還しない ・帰還に関する施策について ・帰還を望まない人への対応について ・その他 	<p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・震災発生前の居住地について ・賠償について ・原発の安全性について ・原発事故に対する対応について ・その他
<p>●除染について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除染作業の効果などについて ・除染作業の実施箇所などについて ・除染作業の早期・迅速・的確な実施について ・除染廃棄物の処理について ・その他 	

※一世帯の回答の内容が、複数のテーマにわたる場合は、それぞれの項目へ分類している。

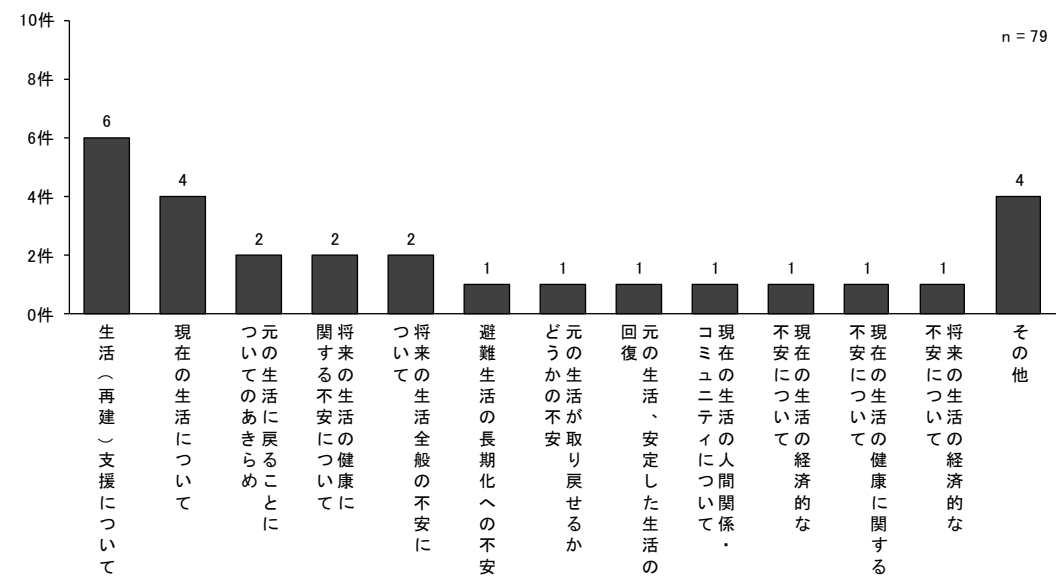
3-7-1 意見に係る記入内容の分類結果

<図表3-7-1 意見に係る記入内容の分類結果>



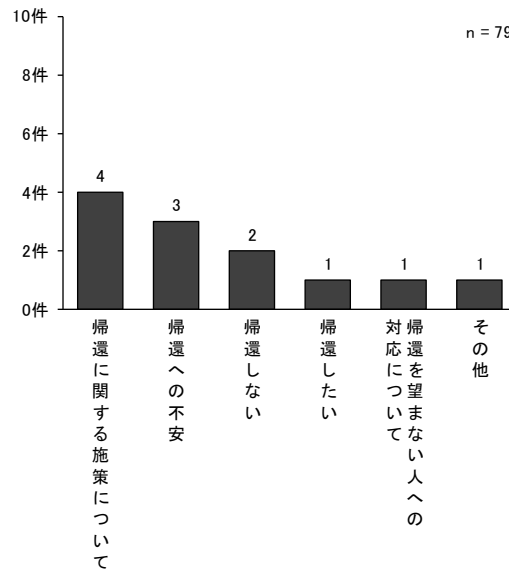
3-7-2 生活について

<図表3-7-2 生活についての意見>



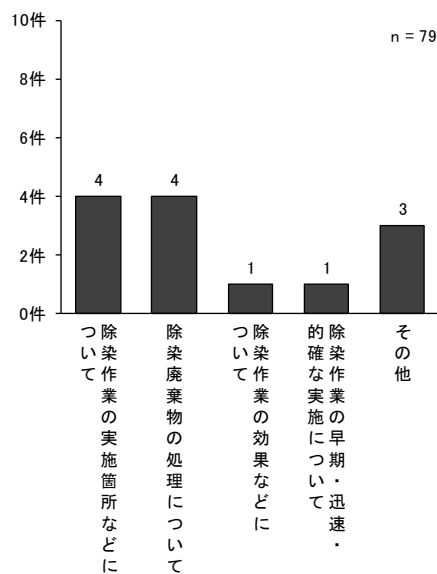
3-7-3 帰還について

<図表3-7-3 帰還についての意見>



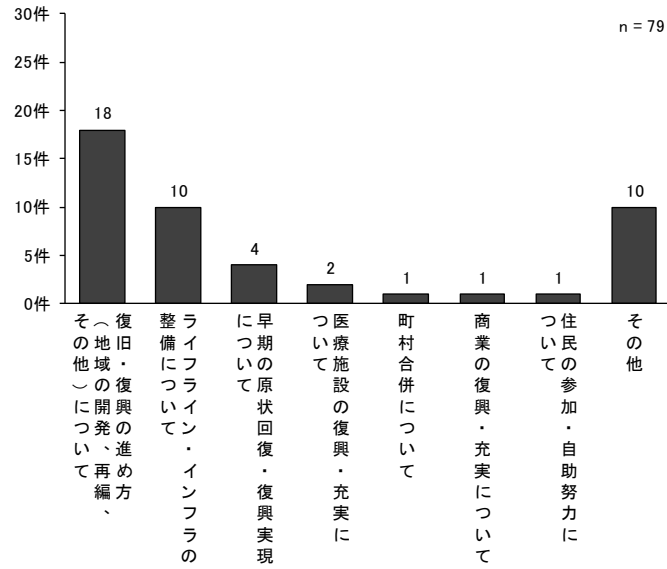
3-7-4 除染について

<図表3-7-4 除染についての意見>



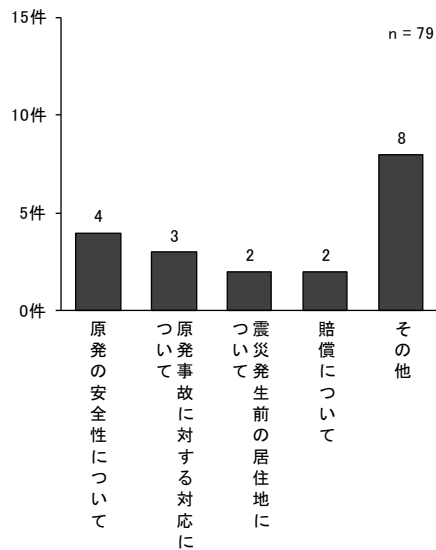
3-7-5 復旧・復興について

<図表3-7-5 復旧・復興についての意見>



3-7-6 その他

<図表3-7-6 その他の意見>



IV 參考資料

4-1 使用調査票

葛尾村住民意向調査

記入上の注意

● 調査をお願いする方

震災発生時、葛尾村の避難指示が解除された地域に住民登録をしていた世帯（避難後の転出者を含む）が対象です。

ご回答は、**世帯の代表者の方**にお願いいたします。

現在、世帯が何ヶ所かに分かれて避難されている場合には、**それぞれの場所に調査票を送付しておりますので、本調査票の送付されたお住まいの代表者の方**に、ご回答をお願いいたします。

● ご回答方法

- ・ご回答は、あてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。
- ・「その他」に○をされた場合は、() 内に具体的な内容もご記入ください。
- ・ の中に具体的な内容の記入をお願いしている間には、具体的な内容（地名、数など）をご記入ください。
- ・調査票は無記名式です。

● ご提出方法

ご記入済みの調査票は、**10月16日（月）まで**に、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。

【お問い合わせ先】

復興庁
「住民意向調査」
問い合わせセンター

調査の趣旨、記入方法について

フリーダイヤル 0120-901-844

[設置期間：10月3日（火）～10月16日（月）10時～17時]

土・日・祝を除く

福島県

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

避難地域復興局 生活拠点課

Tel 024-521-8617

葛尾村

〒979-1602 福島県双葉郡葛尾村大字落合字落合16

復興推進室

Tel 0240-29-2111

はじめに、ご記入いただくあなたご自身のことについて教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問 1 あなたの現在の年齢(○は1つ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. ~19歳 | 8. 50~54歳 |
| 2. 20~24歳 | 9. 55~59歳 |
| 3. 25~29歳 | 10. 60~64歳 |
| 4. 30~34歳 | 11. 65~69歳 |
| 5. 35~39歳 | 12. 70~74歳 |
| 6. 40~44歳 | 13. 75~79歳 |
| 7. 45~49歳 | 14. 80歳以上 |

【すべての方にうかがいます。】

問 2 現在のあなたの職業を教えてください。

仕事に就いている方は、業種も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態) (○は1つ)

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| 1. 自営業・会社経営者(継続中もしくは再開済) | 7. パート・アルバイト |
| 2. 自営業・会社経営者(休業中) | 8. 学生 ⇒ <u>問3へ</u> |
| 3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探していない) ⇒ <u>問3へ</u> |
| 4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 10. 無職(職を探している) ⇒ <u>問3へ</u> |
| 5. 団体職員 | 11. その他〔具体的に: |
| 6. 公務員 | 〕 |

【仕事に就いている方(問2(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方)にうかがいます。】

(2) 業種 (○は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. 農・林・漁・畜産業 | 7. 金融・保険業 |
| 2. 建設業 | 8. 医療・福祉 |
| 3. 製造業 | 9. 教育 |
| 4. 電気・ガス・水道業 | 10. 公務 |
| 5. 運輸業 | 11. その他〔具体的に: |
| 6. 卸・小売り・飲食、サービス業 | 〕 |

【仕事に就いている方(問2(1)で「1」から「7」、「11」と回答した方)にうかがいます。】

(3) 現在の就業先の所在自治体

(都・道・府・県)

(市・町・村・区)

東日本大震災発生時および震災前の、あなたの状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問3 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------|---------|
| 1. 上野川 | 5. 落合 | 9. 岩角 |
| 2. 野川 | 6. 夏湯 | 10. 広谷地 |
| 3. 上葛尾 | 7. 大放 | |
| 4. 下葛尾 | 8. 大笹 | |

【すべての方にうかがいます。】

問4 あなたは、震災発生当時、世帯主でしたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 当時世帯主だった | 2. 当時世帯主ではなかった |
|-------------|----------------|

【すべての方にうかがいます。】

問5 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。

震災発生当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源となっていた職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態) (○は1つ)

- | | | |
|---------------------------|-----------------|----------------|
| 1. 自営業・会社経営者 | 7. 学生 | } ⇒ <u>問6へ</u> |
| 2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務) | 8. 無職(職を探していない) | |
| 3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務) | 9. 無職(職を探している) | } |
| 4. 団体職員 | 10. その他(具体的に: | |
| 5. 公務員 | | |
| 6. パート・アルバイト | |) |

【仕事に就いていた方(問5(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)にうかがいます。】

(2) 業種 (○は1つ)

- | | | |
|-------------------|---------------|---|
| 1. 農・林・漁・畜産業 | 7. 金融・保険業 | } |
| 2. 建設業 | 8. 医療・福祉 | |
| 3. 製造業 | 9. 教育 | } |
| 4. 電気・ガス・水道業 | 10. 公務 | |
| 5. 運輸業 | 11. その他(具体的に: | |
| 6. 卸・小売り・飲食、サービス業 | |) |

【仕事に就いていた方(問5(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)にうかがいます。】

(3) 震災発生当時の就業先の所在自治体

(都・道・府・県)

(市・町・村・区)

【すべての方にうかがいます。】

問 6 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような形態でしたか。(○は1つ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 持ち家 | 4. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 公営住宅 | 5. 親戚・知人宅 |
| 3. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) | 6. その他 { 具体的に: |



問 6 で「1. 持ち家」
を選んだ方は問 6-1 へ

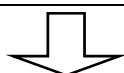


問 6 で「2」から「6」を
選んだ方は問 7(4 ページ)へ

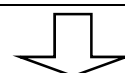
【問 6 で「1. 持ち家」と回答した方にうかがいます。】

問 6-1 震災発生当時にお住まいだった住宅は、現在どのような状況ですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 修理すれば住める状況 | 5. 特に損傷はない |
| 2. 解体をせざるを得ない被害、劣化等がみられる | 6. わからない |
| 3. 解体した(申請中も含む) | |
| 4. 建て替えした | |



問 6-1 で「1」から「4」を
選んだ方は問 6-2 へ



問 6-1 で「5」「6」を
選んだ方は問 7(4 ページ)へ

【問 6-1 で「1」から「4」と回答した方にうかがいます。】

問 6-2 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような被害や劣化等がありますか(ありましたか)。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 地震の影響と思われる大きな損壊等がある | 5. カビが多く発生している |
| 2. 火災被害を受けている | 6. 屋内の放射線量が高い |
| 3. 動物等が侵入した跡があり荒れている | 7. その他 { 具体的に: |
| 4. 雨漏りの形跡がみられる | |

現在の、あなたの状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問 7 あなたが現在お住まいの場所はどこですか。(○は1つ)

1. 震災発生当時の住居 ⇒ 問 11(5 ページ)へ
2. 震災発生当時の住居以外
3. 震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している

【問 7 で「2. 震災発生当時の住居以外」「3. 震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」と回答した方にうかがいます。】

問 8 あなたが現在お住まいの、震災発生当時の住居以外のお住まいがある自治体を教えてください。(○は1つ)

【 浜 通 り 】

1. いわき市
2. 相馬市
3. 南相馬市
4. 広野町
5. 檜葉町
6. 川内村
7. 新地町
8. 葛尾村 ⇒ 問 9 へ

【 中 通 り 】

9. 福島市
10. 郡山市
11. 白河市
12. 須賀川市
13. 二本松市
14. 田村市
15. 伊達市
16. 本宮市
17. 桑折町
18. 川俣町
19. 大玉村
20. 西郷村
21. 三春町

【 会 津 】

22. 会津若松市
23. 喜多方市
24. 会津美里町

【 福島県内のその他の市町村(1 から 24 以外) 】

25. 福島県内のその他の市町村
→具体的にご記入ください

(市・町・村)

【 福島県外 】

26. 福島県外
→具体的にご記入ください

(都・道・府・県)

(市・町・村)

【問 8 で「8. 葛尾村」と回答した方に伺います。】

問 9 あなたが現在お住まいの、震災発生当時の住居以外のお住まいがある行政区を教えてください。(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------|---------|
| 1. 上野川 | 5. 落合 | 9. 岩角 |
| 2. 野川 | 6. 夏湯 | 10. 広谷地 |
| 3. 上葛尾 | 7. 大放 | |
| 4. 下葛尾 | 8. 大笹 | |

【問7で「2. 震災発生当時の住居以外」「3. 震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」と回答した方にうかがいます。】

問10 現在お住まいの、震災発生当時の住居以外のお住まいは、どのような住居形態ですか。
(○は1つ)

1. 応急仮設住宅(プレハブ型。無償)	6. 家族のどなたかのお住まい・実家
2. 応急仮設住宅(民間住宅・公営住宅などの借り上げ型。無償)	7. 親戚・知人宅
3. 公営住宅(2.は除く。有償)	8. 持ち家(ご本人またはご家族所有)
4. 民間賃貸住宅(有償)	9. その他 (具体的に: _____)
5. 給与住宅(社宅など)	

【すべての方にうかがいます。】

問11 震災発生当時と現在の世帯構成についてうかがいます。

(1) 「震災発生当時」に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前)	人	エ) 15歳以上18歳未満 (中学生を除く)	人
イ) 小学生	人	オ) 18歳以上65歳未満	人
ウ) 中学生	人	カ) 65歳以上	人

(2) 「現在」、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。

あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア) 未就学児(小学校入学前)	人	エ) 15歳以上18歳未満 (中学生を除く)	人
イ) 小学生	人	オ) 18歳以上65歳未満	人
ウ) 中学生	人	カ) 65歳以上	人

(3) 震災発生当時、一緒にお住まいであったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。

(○は1つ)

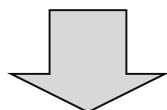
1. 世帯でまとまって避難している(一人暮らし含む)	3. 合計3か所に分散
2. 合計2か所に分散	4. 合計4か所以上に分散

ついてお聞かせください。

それぞれの質問にお答えください。
 のお考えに近い番号を選んでください。(○は1つ)

3. 現時点でまだ判断がつかない

4. 戻らないと決めている



「3」を選んだ方のみ、
 こちらへお進みください

「4」を選んだ方のみ、
 こちらへお進みください

葛尾村へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。
 (○はいくつでも)

病院などの社会基盤(インフラ)の復旧時期の目途

度の住民が戻るかの状況

量の低下の目途、除染成果の状況

蔵施設の情報

発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)

の人体への影響に関する情報

の確保の目途

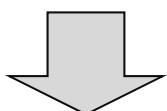
力の賠償に関する情報

保への支援に関する情報

(具体的に:

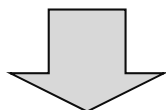
で家族間の意見が分かれており、帰還意向について回答できない

ではどのような情報があれば判断できるかわからない



問 12-3 葛尾村との“つながり”を保ちたいと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. わからない
3. そう思わない



問 12 で「3. 現時点でまだ判断がつかない」
 「4. 現時点で戻らないと決めている」を選んだ方は
 問 12-9(10 ページ)へ

【問 12 で「1. 現在、葛尾村に戻っている」と回答した方にうかがいます。】


問 12-4 現在、葛尾村内でお住まいの住宅は、どのような形態ですか。(○は1つ)

1. 元の持ち家(自宅)(建て替えた場合を含む)
2. 自宅とは別の場所に新たに建てた一戸建ての持ち家
3. 公営住宅
4. 家族のどなたかのお住まい・実家
5. 親戚・知人宅
6. その他(具体的に: _____)

【問 12 で「1. 現在、葛尾村に戻っている」と回答した方にうかがいます。】

問 12-5 葛尾村での今後の生活において、どのような支援が必要と考えますか。(○はいくつでも)

1. 被ばく低減対策
2. 住宅の修繕や建て替えへの支援
3. 商業施設の再開や新設
4. 医療、介護福祉施設の再開や新設
5. 学校や教育施設の再開や新設
6. 雇用確保・就業支援
7. 携帯電話やインターネット等通信環境の改善
8. その他(具体的に: _____)
9. 特にない

 [問 13\(12 ページ\)へ](#)

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。】

問 12-6 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を希望されますか。（○は1つ）

- | | |
|--|---------------------|
| 1. 元の持ち家(自宅)(建て替える場合を含む) ⇒ <u>問 12-8</u> へ | |
| 2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建ての持ち家を建てたい ⇒ <u>問 12-7</u> へ | |
| 3. 公営住宅 | } ⇒ <u>問 12-8</u> へ |
| 4. 家族のどなたかのお住まい・実家 | |
| 5. 親戚・知人宅 | |
| 6. その他 (具体的に: | |
| 7. 現時点では判断できない | |

【問 12-6 で「2. 自宅とは別の場所に新たに一戸建ての持ち家を建てたい」と回答した方にうかがいます。】

問 12-7 元の持ち家以外を希望される理由は、何ですか。（○はいくつでも）

1. 元の持ち家(自宅)周辺の放射線量の高さが心配だから
2. 元の持ち家(自宅)周辺に住む人が少ないと思うから
3. 葛尾村内の新たな場所で生活を開始したいから
4. 元の持ち家(自宅)が荒廃しているから
5. その他(具体的に: _____)

【問 12 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。】

問 12-8 葛尾村に戻る場合に、今後の生活においてどのような支援が必要と考えますか。（○はいくつでも）

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1. 被ばく低減対策 | 7. 雇用確保・就業支援 |
| 2. 住宅の修繕や建て替えへの支援 | 8. 携帯電話やインターネット等通信環境の改善 |
| 3. 商業施設の再開や新設 | 9. その他 (具体的に: |
| 4. 医療、介護福祉施設の再開や新設 | |
| 5. 学校や教育施設の再開や新設 | |
| 6. 公共交通機関の再開 | 10. 特にない |

➤ 問 13(12 ページ)へ

【問 12 で「3. 現時点でまだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 12-9 どれくらいの頻度で村を訪れることをお考えですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------------------------------|
| 1. 週1～2回程度 | 5. 訪れるつもりはない ⇒ <u>問 12-11 へ</u> |
| 2. 月1～2回程度 | 6. その他(具体的に:) |
| 3. 半年に1回程度 | ⇒ <u>問 12-11 へ</u> |
| 4. 1年に1回程度 | |

【問 12-9 で「1」から「4」と回答した方にうかがいます。】

問 12-10 定期的に村を訪れる理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 村にある自宅を管理するため | |
| 2. 先祖の墓を管理するため | |
| 3. 村民の交流・コミュニティを維持するため | |
| 4. その他(具体的に:) | |

【問 12 で「3. 現時点でまだ判断がつかない」「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 12-11 現時点でまだ判断がつかない、戻らないと決めている理由はどのようなことですか。(○はいくつでも)

【帰還の前提・健康に関わるもの】

1. 放射線量が不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【村内の復旧状況に関わるもの】

4. 葛尾村に戻っても仕事がなさそうだから
5. 葛尾村での事業の再開が難しいから
6. 営農などができそうにないから
7. 葛尾村内での移動交通が不便だから
8. 葛尾村外への移動交通が不便だから
9. 道路等の交通インフラに不安があるから
10. 医療環境に不安があるから
11. 介護・福祉サービスに不安があるから

【今後の生活に関わるもの】

12. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
13. 他の住民も戻りそうにないから
14. 浜通りの生活関連サービスが戻らないから
15. 避難先で就労しているから
16. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
17. 避難先の方が生活利便性が高いから
18. 自宅の修繕など帰村するための準備が整っていないから
19. 避難先に住居を構えたから
20. その他 (具体的に:)

→ 問 12 で「3. 現時点でまだ判断がつかない」を選んだ方は問 13(12 ページ)へ

【問 12 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 12-12 帰還しない場合に、今後、居住を希望する(既に居住している場合を含む)自治体はどちらですか。その自治体を教えてください。(○は1つ)

【 浜 通 り 】

1. いわき市
2. 相馬市
3. 南相馬市
4. 広野町
5. 檜葉町
6. 川内村
7. 新地町

【 中 通 り 】

8. 福島市
9. 郡山市
10. 白河市
11. 須賀川市
12. 二本松市
13. 田村市
14. 伊達市
15. 本宮市
16. 桑折町
17. 川俣町
18. 大玉村
19. 西郷村
20. 三春町

【 会 津 】

21. 会津若松市
22. 喜多方市
23. 会津美里町

【 福島県内のその他の市町村(1 から 23 以外) 】

24. 福島県内のその他の市町村
→具体的にご記入ください

(市・町・村)

【 福島県外 】

25. 福島県外
→具体的にご記入ください

(都・道・府・県)

(市・町・村)

【 その他 】

26. 決めかねている

【問 12 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 12-13 帰還しない場合に、今後のお住まいとして希望する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。(○は1つ)

1. 持ち家(一戸建)
2. 持ち家(集合住宅)
3. 民間賃貸住宅(一戸建)
4. 民間賃貸住宅(集合住宅)
5. 公営住宅
6. 給与住宅(社宅など)
7. 家族のどなたかのお住まい・実家
8. 親戚・知人宅
9. その他(具体的に: _____)
10. 現時点では判断できない

葛尾村からの情報提供に関する状況についてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 13 葛尾村の情報は、現在どのような方法で入手されていますか。(〇はいくつでも)

1. 福島県や葛尾村からの郵送物・配送物(広報誌やお知らせ等)
2. 地元新聞(福島民報・福島民友)
3. ホームページ(パソコン・携帯電話・スマートフォン)
4. 福島県帰還支援アプリ
5. 電子回覧板(フォトフレーム)
6. テレビ
7. ラジオ
8. NPO等民間支援団体
9. 交流会・相談会・情報コーナー
10. 自分の目で見て(帰省等)
11. 友人・知人
12. その他(具体的に:)
13. 情報を入手していない

【すべての方にうかがいます。】

問 14 行政機関等からの情報提供について、どのような情報がほしいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 福島県・葛尾村の行政情報
2. 福島県・葛尾村の復興状況
3. 福島県・葛尾村の除染状況
4. 福島県・葛尾村の求人情報
5. 福島県・葛尾村の農林水産物の放射性物質モニタリング検査結果
6. 避難先の各種情報
7. 住宅に関する情報
8. 東京電力の賠償に関する情報
9. 放射線に関する情報
10. 健康・福祉・介護に関する情報
11. 交流会に関する情報
12. イベントに関する情報
13. その他(具体的に:)
14. 情報提供は必要ない

国道・県道の自由通行についてお聞かせください。

交通利便性の観点から、国道 114 号が自由に通行できるようになった場合に、「国道 399 号」及び「県道 50 号（浪江・三春線）」を自由に通行できるようにすることについて、村民の皆様のご意見をお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

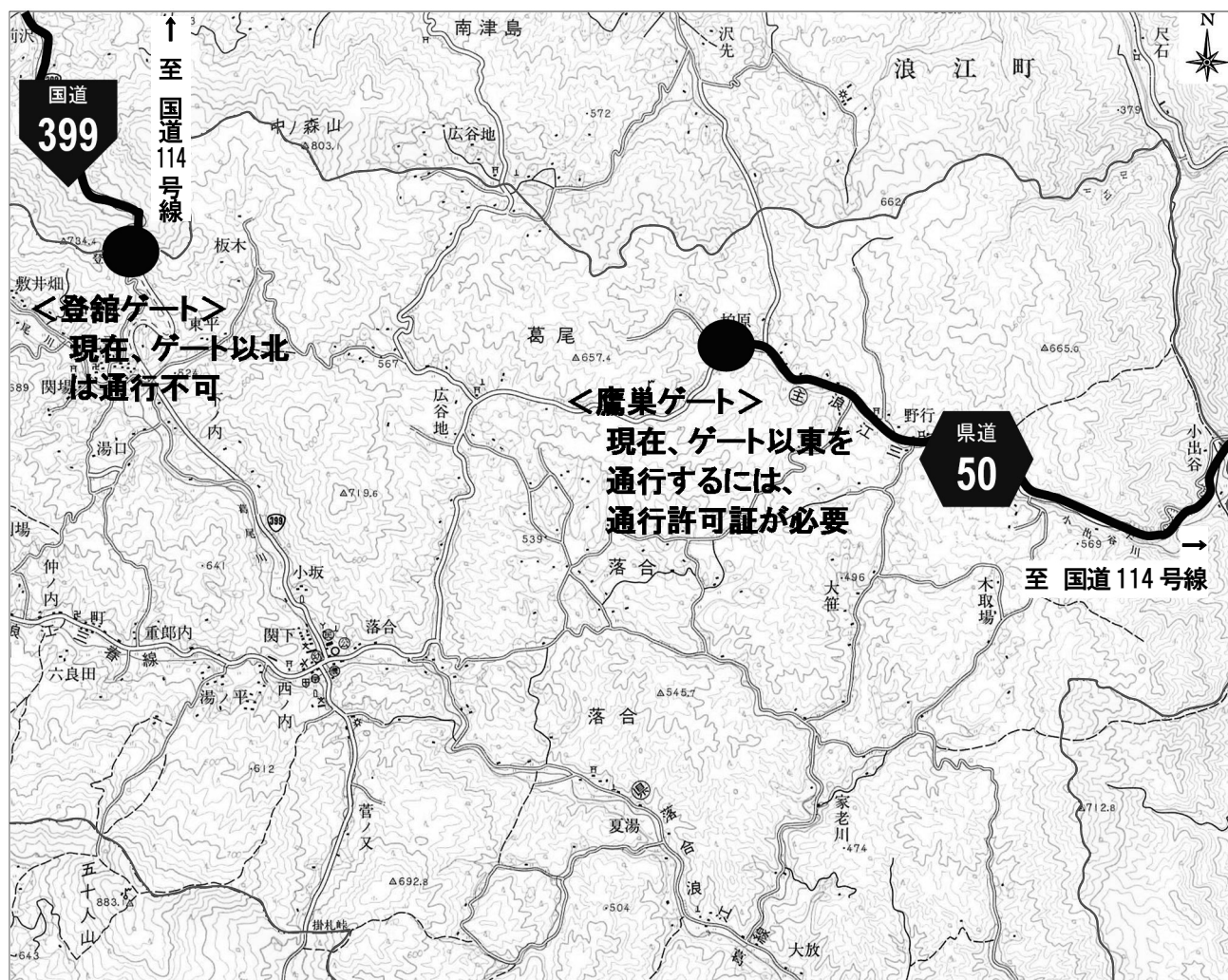
問 15-1 現在は自由に通行ができない国道・県道の通行について、どのようにお考えですか。（〇は1つ）

1. 誰でも自由に通行できるようにした方がよい
2. 現行のまま、許可を受けた車両のみが通行できればよい

【問 15-1 で「1. 誰でも自由に通行できるようにした方がよい」と回答した方にうかがいます。】

問 15-2 自由に通行できるようにした方がよいとお考えの道路を教えてください。（〇はいくつでも）

1. 国道 399 号(登館峠以北、浪江町津島地区内)
2. 県道 50 号(浪江・三春線、葛尾村野行地区内)
3. その他 { 具体的に



国や福島県、葛尾村へのご意見などについてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 16 国や自治体への要望、復興に対するあなたの展望やお気持ちなどをご自由にご記入ください。

以上でご回答いただく内容は終わりです。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、
10月16日（月）までに郵便ポストに投函してください（切手は不要です）。

**葛尾村 住民意向調査
報告書**

平成 30 年3月

復興庁 福島県 葛尾村

調査機関:株式会社サーベイリサーチセンター

